

PRISON WRITERS
プリズンライターズ

ABOUT PRISON WRITERS
プリズンライターズとは

USのプリズンライターズを参考にしました

原稿を書くのは受刑者です

独人でできる方へ

LATEST POST

「俺のウソの日常」を読んだ

「俺のウソの日常」は、著者の経験に基づいたリアルな内容で、読者の心を捉えています。

「俺のウソの日常」は、著者の経験に基づいたリアルな内容で、読者の心を捉えています。

PRISON WRITERS

PRISON WRITERS US

USのプリズンライターズを参考にしました

PRISON WRITERS USのHPはこちら

PRISON WRITERS

ABOUT SUBMISSION

原稿を書くのは受刑者です

ライターは受刑者です

何を書くのか?

原稿の送付と掲載について

原稿代について

TO THE READER

READING

COMMENT

DONATION

CONTACT

PRISON WRITERS への活書きのご寄付をお願いしております。

「俺のウソの日常」を読んだ

「俺のウソの日常」は、著者の経験に基づいたリアルな内容で、読者の心を捉えています。

「俺のウソの日常」は、著者の経験に基づいたリアルな内容で、読者の心を捉えています。

ほんにかえるプロジェクト

Info

Sitemap

ほんにかえるプロジェクトHP
プリズンライターズのページより

原稿の送り先 〒134-0003
東京都江戸川区春江町 5-15-31
ほんにかえるプロジェクト事務局
「プリズンライターズ原稿在中」と表記
してください
(汪楠・庄子宛の手紙に同封する事も可)

ほんにかえるプロジェクト
PRISON WRITERS IN JAPAN

PRISON WRITERS Report!

MAY 2022

FIRST ISSUE

HONNIKAERU PROJECT

VOL 1



SAYURI
 プリズンライタース・
 リポート刊行にあたり
 サユリ

祝・2022年2月10日に、ほんにかえるプロジェクトのホームページにて、お待たせしておりました「プリズンライタース」のページを公開いたしました。毎週木曜日に受刑者会員の投稿を1つずつ公開し、現在までに(3/31現在)8つの投稿を公開しました。かえるの会員の皆さまに「プリズンライタース」に採用された投稿をご紹介したく今回「プリズンライタース・リポート」を刊行いたしました。出来ましたら定期的に発行し、ホームページに掲載された投稿は全てご紹介していきたいと思っております。

初っ端の公開はA264さんの「俺のクソ人生の日々」長編! 2部に分けてご紹介いたしました。センセーショナルな?激しい半生を書いてくださったA264さんの投稿は沢山の方に閲覧され、反響もございました。A264さんだけでなく、投稿への寄付やコメントはちょいちょい来てます。ちなみにコメントで誹謗中傷なんてのは来てないです)

このA264さんと刑務所にてご一緒した汪楠さんが感想文を書かれ、そちらもホームページには掲載しましたが、この号外でも紹介しております。(ホームページの画面は裏表紙に掲載してます)

今回、皆さまに7つの公開した「プリズンライ



タース」の投稿と、近々公開予定の5つの投稿をご紹介しつつ、おまけにて、USのプリズンライタースで公開されていた投稿(ちょっとヘビーな内容)を翻訳し2つ掲載しましたので、是非読み物的にも楽しんで頂ければ幸いです。

この「プリズンライタース」を継続していくには、皆さんに原稿を書いていただかない事には続けられません。

まだ「プリズンライタース」とはどんなものか?とペンを取らず、様子見してらっしゃる方々に、今回のリポートが投稿を書いて頂くきっかけとなって頂ければと願っております。この「プリズンライタース・リポート」に掲載された投稿を読んだの感想文でも良し、書いて頂く内容は自由です。

文才とか、誤字・脱字、関係ないのです。ストレートな気持ち・思いついた事・思い出・ムカついた事等・外の人たち、かえるの会員の皆さんへの発信、繋がる場として、ご活用頂ければと思います。投稿を毎週待ってくださるファンの方もジワジワ増えてきております。皆さまからの原稿を引き続きお待ちしておりますね。

追伸: サユリって誰よって思う方、多々おるか。私はかえるのホームページや、プリズンライタースのパンフ、今回のリポート等を作ってます。本業はWEBディレクター。6人のイケメンズとも(かえるの)文通してる。



WANG
 「俺のクソ人生の日々」
 を読んで
 汪楠

ほんにかえるプロジェクトの新企画として「プリズンライタース」というコーナーをはじめました。受刑経験のある私は己の過去を他人に話すことを前提として書くのも話すのも内省を促す効果があることを知っている、スタッフと協議したうえで企画をスタートした。とは言え、投稿者がいるかどうかは不安でした。幸いにも共感してくれた受刑者がいて、少しずつ投稿者も増えてきました。第一弾目はA264さん。

私自身は詐欺や窃盗罪で2003年から2014年まで岐阜刑務所で務めました。規律違反すると生活する場所も変えられてしまうのは刑務所。転々と工場を変わる中、彼と一緒にいることもありました。印象に残っているのは出所間近の時期に行った介護工場で、高齢の受刑者を持って余っていた刑務所側は元裁縫工場に高齢者を集め、介護係として身体障害者や処遇困難者を寄せ集めて新工場を作り、私もA264さんもそこに集められた。

彼は身長も高くイケメンの部類に入る外見でした。ヤクザも経験したことがあると書いてあったが、偏見ではあるが、私が見た限りでは極悪犯を集めたLB級刑務所の岐阜では彼にはその匂いは少なく、どちらかとい

えばヤンキーにいじめられそうなタイプでした。その反面、彼は高齢者に優しく、私的には好感を持てるタイプでした。彼はおしゃべりでしたから、その身上も少し知っていた。文末には謎のような言葉を残していたが、それは岐阜刑務所で起きた受刑者が刑務官を買収してお菓子やお酒も不正に入手させた不祥事についてであり、彼も私もその渦中にいたこと。

彼とは岐阜刑務所で一緒に務めたが、もちろんそれまでの人生をすべて知っているわけでもなければ、その後の人生も知る由がなかった。更生支援活動をしたおかげで彼のその後の人生を知って、私まで暗い気持ちになりました。というのも友達ではなくても出所後は犯罪と関係のない生活を送れることを願うし、被害者の存在を思うと加害者は増えてほしくない気持ちもあった。なのに強盗事件を起こし、殺人までしてしまったと知って、ため息しながら手紙を読み続けた。

彼の文章を読んで同情する部分もあるけど、自分自身にも抱いていた愚かさを感じずにいられなかった。私が裏社会に生き、このような人といっぱい出会っていた。その当時は同情心と自分は頭がいいという顕示欲で彼のような人を手下に抱え、同じ犯罪でも賢く荒稼ぎをして、各々の困窮を助けることを目的とした。一種のロビンフッド症候群で、当時は犯罪もスマートさが必要と口説いていた。人を殺してもお金が欲しいという人



が周りにいて、人殺しをやらなくてもお金を奪えるぜと自慢することで優越感に浸っていたし、それも善だぜと本気で思い込んでいた。人のふりを見て我が身を直すとはこのことです。彼の手紙を読んで己の罪を改めて意識することができたといっても過言ではない。

「プリズンライターズ」の投稿はホームページのほか、会報の「かえるのうた」でも掲載する予定です。このような手記で内省のきっかけを作れたらという願いも込めて、これからも投稿を呼びかけていきたいと思ひます。また堀の外にいる皆様のご感想も聞きたいのでコメントを投稿していただけたら幸いです。

ほんにかえるプロジェクト事務局長
汪楠



俺のクソ人生の日々

A264

ようこそ、『俺のクソ人生の日々』へ。先ず俺はタイトルの様にクソ人生の日々だったので、学歴も無い、ないって小学校もろくに行ってないから、レベルは、う〜ん…小学3年生位かも。

精神年齢も低いので、バランスは取れてると思う。今年で47歳やからオッサンやけどね。それも堀の中で生活してる。名古屋拘置所



という堀の中。4年以上居ます。その件は、おいおい話しましょう。犯罪者の手記ですので、不快と思われる方が多数いると思ひます。そういった方は読まなくていいですよ。はい“先入観”から入ってますので答えは決まっています。”俺のクソ人生の日々”なんて、そう簡単に理解してくれる人は少ないと思ひます。同じ環境、生き立ちを経験してこなかった方には、どだい、理解出来んと思ひます。只、愚かな奴が居ると思ひてくれればいい。無学者故、まともな手記も書けませんので拙い点をご容赦ください。それでは簡素に『俺のクソ人生の日々』を伝えます。

俺は物心つく前に父からの暴力、酒、ギャンブル狂いが原因で母と逃げる様に俺の2つ上の姉と母と3人で県外に逃げた。学歴も無い実家もビンボーやから、知らない土地で母が子供を2人育てて行くには、てっとり早く夜の世界、はい、水商売のホステスでした。母が働いてる間は託児所で姉と一緒に預けられてました。その時の記憶は、怖い所で、俺より上の子供がズボンのベルトを俺の目の前でバンバンされてそれが怖くて泣いてた以外覚えてません。託児所から卒業したのは姉が幼稚園に入った位だったと思ひます。2人で留守番です。俺が苛めにあったのは、小学生2年から。理由はくだらないですが、俺が小学入学前に母がスナック経営を始め、1階が店(スナック)2階が2間の住居で風呂無しでした。風呂は近所の銭湯か、俺と同級生の男が居る大家さんの家の

貰い湯です。姉と一緒にです。そのことが、大家さんの子供(同級生)のチンコロで、周りの同級生から「ねーちゃんと風呂入っている。」それからというものの姉関係で中学2生まで、姉の弟っただけで、苛められてました。俺も短気やから、小学生の頃は年上だろうが、苛める相手も逆に殴ってやりました。怖かったのは中学入学時でした。中学といえば、先輩の3年生は凄く怖い存在でした。

案の定、姉の同級生、それも俺が殴ってやった男とツレが俺に嫌がらせをしてきました。それはそいつらが卒業してからも、1コ下の後輩に引きつがれて、俺への苛めは終わらなく、俺は身長も180cmあったしデカイ方やったから、流石にブチギレちゃって、ボコボコにしてやりました。ケンカには自信ありました。そいつらは、不良でもなく、真面目でもないチャライ奴らです。それが不良の先輩の目に止まり、ヤキを入れられると思ひたけど、逆に可愛がってくれて、そこから不良道でした(笑)。犯罪に手を染めたのは(タバコ以外)シンナーの売人(俺も吸ってました)、原チャリ、バイクの窃盗、恐喝、傷害と、どんどんエスカレートして、浜松の田舎やから、俺の名前も周りの他校に知れられ、ケンカもしましたし、仲良くした仲間も増え、中学卒業してちょっとしてから、地元のヤクザの組の準構成員に成り事務所を出入りしましたが、元来、縛られるのが好きじゃない、俺は盃も受けず、その道には進まず。

車の免許を取るまでは、現場の仕事、電気工事、居酒屋のバイト(店の生ビール飲み放題やから酔っぱらって仕事してました(笑))。車の免許を取ったらツレの紹介で営業の仕事をしました。この会社は今でいうブラック企業でしたが固定給無し、完全歩合制でしたが、俺はサブと云う営業のノウハウを半年で覚え、班長という営業の花形に入り、ちやくちやくと売上げを上げて、俺の年代の奴には稼げない年収を貰ってた。名古屋に支店を作ると云う事で、支店長が俺に付いていってくれないかとお願ひされ、名古屋支店で仕事をし、その地でも俺の営業の売上げは増えてった=年収も上がり、夜遊びも支店長から誘われ、知らず知らず、キャバクラ、クラブ、韓国クラブの夜の街に魅了されて、俺の女は水商売が多く成り、ほぼ、毎晩女の店に行って、閉店したら他の飲み屋で食事して、ホテルに行って、朝、仕事の繰り返し、はい金なんて溜まりませんでした。そんな生活の中、営業は学歴じゃないと言っていた支店長や社長、俺が過去に他県の支店の主任の職を蹴った為か、次から次へと俺より売上の悪い奴が他県の新しい支店長に成り、俺の居る支店も昔、教材を売っていたリストラされたオッサンが、口だけは一丁前やがこいつも売上は俺より下、そんな奴の下で働きたくなく、そんな、俺よりも売上げが悪い奴が支店長に成る会社に嫌気がさし、辞めた。住む場所も無く、短絡的と云われたら、そうだと思ひます。俺は失業保険の事も知らない無知な男やから、その頭の足りな



い無能やから支店を任せられる器じゃなかったのが正解だったと、つくづく思う。

とにかく、仕事、住む所を見付けないと思い、知り合いのキャバ嬢に紹介してもらったのがホストの仕事！23歳に成る前だった。ホストの世界も営業と一緒に、売上がものを云う。大都会の東京都の歌無伎町じゃないから、少し鮮やかさは劣るが、それでも、ちやくちやくと売上を上げて、俺を指名する客も増えた。とにかく、仕事は、酒の飲み過ぎで、胃は悲鳴を上げてたし、それでも、飲み続け、同職の店にも顔を出すことも、しばしば、そんな日常を過ごしてた矢先、俺は、片道3車線の横断歩道も無い道路を横切り、トレーナに巻き込まれての交通事故…。意識は飛んで、気付いたら病院のベット右足は複雑骨折、右足の肉と皮は、無残にも、数えきれない位の縫い傷(きず)、肉が腐敗し、抗生物質の点滴しても、その腐敗は止まらない。病院側もさじを投げ、痛みを苦しむ俺、モルヒネを懇願しても、麻薬と一緒にだから、そう何度も打てませんと…「そんなの関係ねーんだよ」(怒)と俺、他の病院を紹介されて行って診察しても、そこの外科の先生はあっけらかんと切断しかないですねーと…、それでも他の病院を紹介してくれたら、皮膚移植すれば切断は大丈夫と、早速、その病院に入院して、手術を2回受けました。皮膚移植って、した事がある人なら判ると思いますが、その後も大変です。事故前に10万円積み立ての生命保険に入ってたけど、事故の4~5

月前から払ってなくて、積み立て金から、自動に支払われてたみたいだけど、本当か嘘か知らんけど、後、1ヶ月前だったら、保険が出たらしい。

又、俺は本件の交通事故は俺の自殺行為と取られ、相手の保険会社も、一銭のお金も出してくれなく、うちの母親が色々と銭の面や、病院の手続きをしてくれていた。俺の人生はそこから変わっていったと思う。丈夫な体だけが取り柄の俺、見栄張やったから、今の現状への苦しみ、不安、苛立ち！頭で勝負出来ない体も不自由に成ってしまって、退院後は、母と同棲して居る家に居候の身で肩身が狭く、母の男とは折り合いが悪く、どこにも居場所が無く、姉夫婦の家にお世話を成っても、やっぱり、姉も旦那さんも俺のことをよく思ってくれず、自暴自棄に成って、犯罪に手を染めていた俺それは悪い事だと知りながら、己を止める事が出来なかった俺、刑務所ではシオンベン刑だとか冷やかしかと言われる微刑、初犯刑務所に入り、親にも言えず、柄受人は金沢市の保護会、仮釈約3ヶ月貰い。仕事を探してたけど、足が不自由だから、肉体労働は難しい。考えれば考える程、悪循環のスパイラル、そんな時に、同じ保護会に居た人から、仕事の紹介を受けた。そのオーナーと会って、話を聞くと、デリヘルの電話番、ちょっと、このオーナーはカタギとちゃうと思ったけど、俺でも出来る仕事ならと思い入社、時給850円で朝の10時から夕方5時の話だったのが、いつ

の間にか、夜中の3時までそれも、時給だったのが、日給に成り1日8千円、電話番だったのが新しい店を出すからと雇われ社長に成ってくれと、俺は帰る場所も無いし、もう、その時点で保護会は出ちゃったし、えっ？俺がその間住んでた場所ですか？はい女の子の待機場のマンションです。寝て風呂に入るだけの場所です。俺は何か裏があるんじゃないかと思ってましたが、はい、そうなんです。案の定、裏がありました。

人間という生き物は、不思議ですね。一度、悪い方へと転がって行くと、周りに支えてくれる人が居ないと、どんどん、どんどんクソ人生を送る羽目に陥る。俺がもっと社会常識を学んでいたら、てめえーの頭で考えて、もっと良い方向に進めたと思う。だが、当時の俺には一般常識が通じない。だって、誰も教えてくれなかったじゃん。親も学校の先生も、話はちょっと逸れましたね。すみません話に戻ります。はい、要は、俺の名前を使って、俺を経営者にし、違法なデリヘル経営が目的でした。電話番なんて、俺を釣る撒(ま)き餌(え)で、目的はピンクチラシを市内の公衆電話に貼ってトバシ(※1)の携帯3台(1台1台店の名前は違う)ピンクチラシの貼り子を2人雇って。(日給1万円)俺は朝から晩まで1日中、拘束されて、俺のマーヅンは4ヶ月の間の売り上げはいいのに、なぜか1万円の日給のみ、電話番から女の子の送迎、しまいには半ドン(※2)、店の女の子が客が付かなかった方の保証(5千円)を俺が自腹

、拳げ句の果には、貼り子がちよくちよく警察にパクられ、その身柄受けの保証人となり、貼り子は、警察にビビっちゃって、市内で仕事はしなくなり、他のヤクザの組の縄張りにピンクチラシを貼るから、ヤクザとの話し合い、その内警察から、切っても切っても、電話は鳴りっぱなしで、仕事に成らんくなり、俺はオーナーとケンカして、何も可も嫌んになり、店の車をパクって行く当ての無い放浪の旅、一人旅っていうのも淋しいから、店から逃げた貼り子に電話して、お前は今、なにをしてんだよ？行く所があんのかと訊くと、「社長!!どうしたんですか？」俺「社長じゃねえよ!!オーナーとケンカして仕事を辞めたんだよ!!行く所がないから一緒に放浪の旅はどうだ？」貼り子「いいですよ!!」ここで、俺の歯車はどんどん狂いだす。

※1.偽名で契約した携帯電話 ※2.半日勤務

悪い方へ悪い方へ、はい、その貼り子は俺より三つ年上で、元S会のヤクザで破門された。ろくでも無い奴です。そんなろくでも無い奴と無能な俺たちが集まれば、ろくなことを考えない。はい、犯罪です。その犯罪というのが、俺みたいな小心もん(者)は考えられない大きい事件でして、早い話がタタキ(※3)です。スナックのママを脅かして金を奪おうという、愚かな行為です。事件は富山です。この事件はあっさり、パクられました。3~4日後です。被害者からの情報を元に作ったモンタージュってやつですか！似顔絵が次

の日には新聞の朝刊に出てました。それはなんと、共犯の顔そのものでした。はい、教えます。日本人板ザビエルの様に、見事に頭の天辺がハゲてるのです。これ以上の特徴はありません。

※3.強盗

俺はニット帽をかぶってましたが、なぜ、共犯のハゲ頭に気付かなかったのか。ですので、共犯の面(ツラ)から指名手配は早かったです。ここには、もう一つのエピソードがあります。なんと、この共犯は、K刑務所を出所する前に父親が亡くなり、家を売って、縁切りの金も入ってたのでしょうが200万円を母親から受け取り、俺がやってた店の貼り子の前に富山市内のホテルに泊り、富山市の街のヒリピンパブに毎日飲みに行き。そんな繰り返しの毎日ですから金はすぐに無くなります。それで共犯が考えたのが、ホテルの泊ってる自室から100万円が盗まれたとホテル側にクレームを言ったそうです。そんなの勿論、皆様は分かりますよね。はいホテル側は、そのクレームを警察に届け出たのです。ですので、モンタージュの似顔絵で直ぐにピンときたらしいのです。はい、俺はとんだ相棒と手を組んでしまったのです。共犯は富山市の警察に対して、『戦線布告』よろしく、俺を捕まえてみると…ザビエル似の顔いや頭のハゲがサツを挑発したのです。こんな地雷を抱えた奴を俺は拾い一緒のヤマを踏んだのです。こんなアホに俺は“一蓮托生”と誓った事を死ぬまで後悔するで

しょう。判ります?この俺の気持ち…だからタイトルのように『俺のクソ人生の日々』なんです。

いや、このクソ人生の日々はまだまだ続きます。俺はパクられ、共犯とは別々の留置場でここでもクソ共犯の嘘が北斗の拳の北斗百連拳が炸裂し、タバコ吸いたさの為にマル暴にチャカを山だか土地だか知らんが埋めたと云い、そのせいで、俺の留置場の勾留も長くなり、しまいには、同じ岐阜刑務所で、それも新入教育の席では隣りどうし、普通はありえませんが同じ共犯と一緒に成るなんて!!俺は5年ちょっとの刑、ハゲの共犯は窃盗の常習が付いて8年の実刑。さすがに同じ工場には一度もなってますが、俺が行った工場では同じ受刑者の人に雑居部屋の配食事に汁物だかに水虫の薬を入れたと聞いて、「それ同じ共犯です」って事は口が裂けても云えません(恥)。

実は俺、“汪楠”と同じ工場でしたし、その前から知ってました。昼夜独居が同じフロアで、汪さんは無期囚の人と同じ二人独居で、この無期囚(よっしー)を可愛がってましたし、面倒見がよかったですね。汪さんは兄貴分みたくしてました。後、同じ工場に成るとは思ってませんでした。そのあだ名がよっしーの無期囚も同じ工場です。このよっしーは、本当に犯罪者で人を殺めたのだろうか…と信じられないぐらい、大人しいですし、どこか、まだ幼い子供の様に、どこか憎めな

い、いつもオドオドしてるし、目がクリって綺麗で澄んだ瞳でした。汪さんは何回か喋ってますが、色白で接し方も全々、偉そうにしてませんでしたし、どちらかと云うと優しい方だと思いました。俺は汪さんの『怒羅権と私』の本は俺自身、支援されてる身やし、お金も無いし、アマゾンで買ってもここじゃ～買えないし。それに、まさか、ほんにかえるプロジェクトの代表が俺の知ってる汪さんとも思ってませんでした。かえるのうたの表紙に載っている『怒羅権と私』に写ってる写真は間違いなく俺の知っている汪さんでした。汪さん、出所おめでとうです。又、受刑者の為の更生を目的にしたご活動は同じ工場だった頃の汪さんを知っているので、社会に出て真面目に生きてると思うと俺の事のように嬉しくなります。結婚もおめでとうございます。いつまでも汪さん夫婦の幸せを祈ります。又、無料の会員にしてくださり心から感謝しています。これからも、お世話に成ります(謝)。

汪さんの本に対してのレビューですか!人それぞれ考え方は十人十色やから、色々なコメントがあるのは分かる。それに神様じゃないんだから、これが正しいってことはないでしょう!?ディスるにしても、あんたら表の世の中しか知らんし、生れも育ちも違うし、物事なんて、そこの世界を知ってる人しか理解出来ないと思うけど。環境のせいにするとかさあ～同じ境遇でも真面目にしてる中国人二世もいるとかさ～、そんなことを

言ったら切りが無くないですか?中国にはこんな言葉がある。「中国人は生まれた場所によって運命が決まる。」よく言われる言葉らしいですが、日本でも、「子供は親を選べない」ってよく言われる様に生れ育った環境によって、DVで死んでく子供もいれば自殺者もいるし、言い訳じゃないけど、刑務所に入ってる奴の殆どは確かに加害者やけど、子供の頃から生い立ちが悪い人が多いのは事実だし、弱いからこそ、社会に上手く溶けこめなくて、不器用な人ってめっちゃ多いよ。だから、何でもかんでも、生れ育った環境のせいにするのは、俺は、賛成は出来んけど、現実問題からしたら、人間は生れ育った環境で運命が変わる事ってあるわけだから、全否定はよくないよ。あんたら、平和ボケしてるんじゃない?紛争地に住んでから言ってよ!同じ事が云えますか?この平和ボケしてる日本でも、コインに表と裏があるように、国家権力にも表と裏の顔がある。刑務所の看守とヤクザの癒着なんて、当り前のクラッカーだよ。特に地元のヤクザには看守は弱いよ。外に出ていつ、ばったり会うか知らんし、仕返しが怖いんだよ。俺が岐阜刑から違うムシヨに移送された事も、工場の担当がどこの刑務所に行ったかまで教える始末、俺の兄貴分から聞いてビックリだよ。それも、〇〇さんが俺の実家の住所をノートに写してるから、必ず、それをノート検査で消してくれと岐阜刑の統括にお願いしても、分かったと言って、全々嘘ばかり、何人から手紙が来たよ。それを出所してから、岐阜刑

務所に苦情を言っても、のらりくらりと知らん顔!

今件の事件も、確かに、人として、やっちゃいけない事(過ち)をしました。尊い命を、二人も奪ってしまい、ご遺族様やその関係者には今でも辛い思いをさせている事は誠に申し訳ないと思っているし、後悔しても後悔しきれない。何で俺は人を殺してしまったんだろう・・・?俺のしたことは正当化出来ないし、罪は償う。だけど、いくら、極悪人だからって、自首して、正直に事件の事を話して、当番弁護士も断ったのに、わざわざ作為までして、俺の罪を重くして、してもない強盗目的で起訴しなくてもいいだろう!おい、俺を起訴した小島検事さんよ～嘘の供述調書まで作って何が楽しいの!あんたら検事は「独任制」、どっかで起訴から求刑まで一人の判断で決められちゃう訳で、凄い権力を持ってんのに、デタラメなストーリーを作って、あんたら検事、警察に正義はあんの!?検事さんは心から法の精神って無いでしょう!無視ですよ。ね。「冤罪者」出して、それも無実の人をあんたらのデタラメな権力の乱用で、裁判官まで味方にしちゃって。基本、刑事司法での裁判はどうしても、建前上、警察、検事は正義やから、あんたらが、裏の顔を持ってるの裁判官も知ってる筈やけど、そこの所よろしくでスルーしちゃうから、基本、どうしても、検事側に傾くんだよ。俺なんて、現に人を殺めちゃったんだし、印象なんて悪いし、黒い石の中に、あんたらの作為し

た黒石を混ぜたら、神様じゃねーんだから、裁判官もあんたらが投げたの知ってても、探せないんだよ(怒)。でも、裁判官は騙せても、俺や天は騙せないぞ。裁くなら、事実に基づいて正義を振りかざせよ。それが本当の正義であって、市民、国民の平和の為の正義とちゃうんかい!!「えん罪」者ばかり、作って、当たり前顔してんな。

俺には出所後についてとか生きがいて訊かれても、正直、困る。俺は大変大きな過ちをしてしまい・・・仮りに刑務所に行っても、はっきり出れないだろうし、俺の周りの仲間や知人は俺の事を心配してくれて励ましてくれて、出所したら、旨いものでも食べに行こうとか言ってくれるから、俺も、ついつい、そうだねって答えちゃうけど・・・それはとても辛い事。人は相手を愛せないと自分も愛せないと言うけど、本当にそう思う。孤独に成ると、余計に人の温い心が胸を打ち、俺、男だから、いい年やし人前で泣けないけど、ここ独居に居ると、ちょっとした事で涙が出る。戻れるものなら、1からじゃなくていいから、事件前に戻りたい。何で人は愚かなんだろう・・・愚かな人間が多過ぎる。はい、分かっています。俺が一番愚かだと。ご遺族様にどんな言葉に変えて、上手く俺の気持ちを謝罪の弁を伝えようと考えても・・・それは空しいことだと思う。何を言っても綺麗事にしか聴えないし、俺が謝罪を述べても不快になるだけだろうし、誠意を見せると言われても、それは本当に難しい事だと思う。同じ殺し

でも交通事故で亡くなった場合やけど、保険金が被害者側に支払われるから、交通事故って殺人はどこか、しかたねーかって思ってる人が多いけど、刑事事件でも被害者弁償、交通事故みたく、簡単に示談金で少しは許される人も居るけど、俺にはご遺族様が許してくれるとか別の問題やけど、その示談するお金もない。本も買うのにも困ってるぐらいやし、手紙もお金が掛かるから、本当にお金の有難みが分かる。それでは、この辺で賛否両論だと思いますが、不快になられた方はすみません。PS岐阜刑での看守とヤクザの癒着から誰が裏で絵図を書いてハメたまで知っています。



「心の雫」
短歌10首 vol.1
A289
2021年7月7日

- ・ 残る世のすべてを捧ぐ贖罪に慈雨のごときも人のやさしさ
- ・ この塀が国境のごとそびえ立つビザの要らない花鳥風月
- ・ 白藤(ふじ)の香に記憶揺れをり青春のリストカットが白き筋引く
- ・ 青梅をカリリと噛めば昭和へと父母(ちちはは)のいてまどかなる過去
- ・ 昼食のコッペパンにはこだわりが押しつぶすは君のルーティーン
- ・ 在りし日の夢を語れば揺り覚ます少女時代のなんと儚なき

- ・ 曇天にひと日沈めば立ち昇る記憶は遠き悲しみを呼ぶ
- ・ 紫陽花が際立つ青に染まりをり小雨のあとの庭の片隅
- ・ どうしてもはぐれてしまう夢の中子等を探して旅する疲れ
- ・ 外(と)つ国がひとつになりたラグビーがはるか昔とコロナ教えり



白内障手術トラブル
A243
2021年6月31日

お疲れさまです。汪楠特集号を見させて頂きました。いつも、プロジェクトの皆様に元氣や勇氣、そして明日への希望を頂き、深く感謝します。いつも、ありがとうございます。さて、本題に入りますが、医療について書きます。今まで受けた理不尽な扱いについて、ここに書いた件は、現在、法テラスと一年以上も面会で打ち合わせをし、医師の心ない言動や沢山の嘘について民事訴訟になるのか、又、病院側の今後の対応次第ではありますが、コロナで進まず、参っています。

内容は、白内障手術の医療過誤のトラブルがあった可能性が非常に高く、複雑な病気を理由にし、その後の不適切な診療に、ふかかいに思い、現在に至ります。平成30年1月12日、白内障手術(両目)を仙台市若林区にある⑦病院で受けました。「※、刑務所内では手術が対応できない為、通院にて行

った。」その後、すぐにモヤ(白くなる)、炎症などの状態が続き、「すぐに治る」と思っていました。⑤病院の眼科医⑤も、「術後なので、すぐに治りますので、心配ありません」と言う対応でした。しかし、一週間立っても治らず、モヤが酷く、(後にわかる合併症による後発白内障)、2月1日、夜、目が痛く、同僚も心配し、「コンタクトレンズがズレているようになっています」と言われ、特診し、その日は、目を休め、専門医の対応が厳しいと言う事で我慢しました。再度、2月2日、再度、特診し、所内の医師は、「白内障の目を見るのは何回かしか経験がないけど、もしかしたら、レンズ(眼内レンズ)がズレている可能性があるんじゃないかと思うので眼科の先生に見てもらわないと分からない…」と眼科に丸投げです。2月6日、⑤が来て、最初、目を見ないで、「まだ白く見えるの？」そして目を見て、「…充血しているね…」私は、「モヤがかかっています。」⑤は、「目が炎症を起こしている…失明していてもおかしくはなかった…来週、すぐに目を消毒します」と不安になる対応でした。私は、これは、失敗したんだなと直感で感じました。2月16日、緊急手術です。その後、ふかかいに感じる事がありました。術前に、原因菌検査もしないまま、2000人に1人の割合で感染する「眼内炎」と言われました。まず、眼内炎には、2000人に1人の内因性眼内炎と手術が原因、ミスによる外因性眼内炎があります。「眼内炎」の殆どは、ミスによる外因性が多く、内因性は、先天性が原因でなる2000人に1人です

。なぜ、目にウイルスがいるのか分からないのに検査をしていないのか、ウイルスがないと⑤が判断し、それは、正直、神ワザです。分かるはずがないのに、それがふかかいな点です。更に、1時間以上もかかり、⑤も焦っていて、麻酔が遅く、目が痛くて大変でした。⑤は術中に誰かに薬の配分、成分を電話で聞いていて、焦った⑤をハッキリ覚えてますし、助手に対して、怒っていました。術が終わり、看護婦が「1万5千になります」と言っていて、部屋代でしょうか、付き添いの職員達が「高いな～VIPルームじゃん…前の部屋とぜんぜん違うよ」と言っていた。(笑)※後から分かりましたが、両目の手術の工程、仕方が違います。右目は、目の半分、液体が入っていて、その液体は7日以上で蒸発しましたが、左目は、液体がなく普通に見えました。ここで疑問ですが、無菌性眼内炎と⑤が診断しましたが、右目に液体を入れる事でウイルスを7日で死滅させた可能性がある為、現在、調べ中。2月17日、⑤が焦って来た。「あ～そんなに夜、酷かった～本当に～」と少しチャライ対応で謝罪はありません。昨日の夜、目が痛く、目がグルグルまわり、頭の感覚がなく、夜、食べた物を吐いてしまったからです。夜になって麻酔が効いて苦しく、所内の看護師の優しい人が背中をさすってくれた。私は、「モヤがかかっています」⑤は「う～んモヤね～モヤの件は簡単だから、次はモヤを取る作業(手術)をします。今回と違って、すぐに終わるから…次、刑務所側と相談します」と言ったにも拘らず、後日、大嘘を

つかれた事が分かった。(ふかかいに思う対応なので、現在、調べ中。)これが⑤病院の⑤の心ない言動です。医師としての責任、義務が見えず、自分が不安になっている事を伝えても、その不安を払拭してくれず、症状(モヤ)を伝えて尋ねると、「分からない」「何が原因なのか分からない」「絶対に違う」と強く決めつけ、自分の声に全く耳を傾けない頑固な⑤です。ここは刑務所なので、人間扱いしないのでしょうか、⑤のいい加減な医療に苦しみ悩み、医師とのコミュニケーションがうまくとれていない為、信頼できず、見つかるはずの病気も見つかりませんし、これが⑤病院の医療なのか、⑤の対応に腹が立ちます。3月30日、⑤が来て、私は再度、「モヤが3分の1位かかっています」⑤は、「ぜんぜんダメか～この間の手術(2/16)でモヤを取る作業も一緒にしたんだ」とごまかし、嘘をついた。刑務所だからでしょうか、私は悔しいので「この間は、モヤを取る作業は簡単だと言っていましたよね」と質すと、⑤は困惑し、「…」、チャライ感じで、「この間、一緒にやっちゃたんだよね…」と話しをごまかしたのです。2年もの間、合併症(モヤ)を放置し、本当に眼内炎だったのか、眼内炎(炎症)と後発白内障(モヤ)の症状が非常に似ていて、誤診ではないのかと疑問に思い、法テラスの力で証拠保全(手術から約2年)し、⑤は焦って来て、6～7秒、目を見て、分かっていたように後発白内障と焦って告知。なぜ、2年もの間、病名を言わなかったのか、所内の看護師は、術後、すぐに後発白内障

と気付いていたが、⑤から、刑務所側にきちんとした引き継ぎがなく、適当な事も言えないので看護師もボヤクし、「かたに嵌めて考えれば、すぐに分かる」と胸をはって言っていた。(笑)正直、看護師が早く気付いているのに、なぜ、専門医⑤が分からなかったのか、見落としたのか、この2年もの間、不適切な対応や心ない言動が多く、そこまでして合併症を隠す理由は、何のためか、病名が分からず、2年、苦しみました。今は、正直、ホッとしている。(後発白内障とは、合併症の一つで手術が原因でなってしまう病気です)⑤は、「視力の低下はない」と矯正視力検査もしていないのに、2度程断定しましたが、メガネの業者は、「視力の低下です。乱視が強いね」という証拠があるのに、⑤は、嘘をついた。「メガネを4つ購入した。」小さい嘘も合わせて、⑤は、7～8回は嘘の対応です。これが⑤病院です。今、コロナで社会も大変ですが、コロナが納まったら、3度目の手術(レーザー治療)をする事が、今後こそ、嘘ではなく、手術の順番に入りました。しかし、こんなに嘘が多い⑤や心ない言動が多い⑤に任せて良いのか悩んでいます。更に、目が原因で身体中に異変が生じています。今の目の症状ですが、2年間、合併症を放置されていた事によるストレスで、7～8キロ痩せてしまい、精神的、肉体的苦痛に苦しみ悩み、イライラすると眠れず、酷い目の痛み、モヤ、充血、視力の低下、飛蚊症(合併症)、更に左目のゴロゴロ(手術で針を差した場所)などの後遺症が残っています。毎日、目

の奥が眼圧で痛く頭痛に苦しみ、月に20コの鎮痛薬(アセトアミノフェン200)を飲んでいる。それと、目から得る情報が80%と言われていて、モヤヤ、今後の不安な気持ちになると、イライラし、同衆に八つ当たりするうつ病的な感情になったり、ストレスと心労のせいで不安定狭心症になり、ニトロール5mgの常時所持許可され、更に肋間神経痛です。目の奥が痛い胸痛(肋間神経)が生じ、視神経とつながっているからでしょうか、更に体重が7~8キロ痩せてしまい、血液検査とCT検査に異常がないそうで、しかし、所内の医師は、「カロリー不足でしょう・・・管轄外だから・・・」という告知で、これが刑務所の医療です。どうしようもない。※刑務所の食事について、約2年前から減塩食になり、おかず、汁の味が殆どしない酷い食事、アンケートによると、味が薄いと支持している受刑者が80%となっています。原因は食事だと考えられるが、カルシウム不足により白内障に異常が生じ、低カルシウム血症による神経、および筋の被刺激性(興奮性)が増大する為に起こる現象(副甲状腺機能低下症)の可能性が高く、白内障と因果関係があります。所内の医師は、正直、適当です。ここ一年、小便の出が悪く、先と裏が痛く、ホルモンのバランスのせいで、薬(タムスロシン塩酸塩0.2mg)を飲んでいますが、白内障の本によると、血管の痛みと、毎日の頭痛は非常にヤバく、ほかの病気の可能性がある為、脳神経外科での検査が必要との事で、刑務所側は⑤に丸投げなので、又、こ

こは刑務所なので、一般水準の医療を法律上、明記していますが、受けれていないのも事実です。本によると、「認知症」「不眠症」「うつ」の原因は目にあるそうで、ハーバード大学出身の眼科医が目と脳の関連に注目した研究では、白内障による視力の低下が認知症にも関連しているらしいことが分かって来たそうです。脳に送られる情報の80%が目を通して入って来て、その通り道である水晶体が十二分に役割を果たせないと脳の認知機能が低下する可能性が十分に考えられるそうです。なので、毎日の頭痛は、非常にヤバいそうです。それと後遺症の左目の血管のゴロゴロ(針を刺した所)ですが、目の血管が原因で身体中の血管(血液)の流れを悪くし、ほかの病気を発症させ、これも非常にヤバいそうです。⑤は、本当に責任がないし、2年もの間、合併症(後発白内障)を放置し、その説明も保全前までは、全くなく、放置した責任は、説明義務違反ではないのかと相談中。

令和3年2月に法テラスが⑤病院に行きましたが、⑤は不在でした。居留守でしょうか、保全後、⑤の対応が慎重になりましたし、同衆からも、「対応が良くなった」と言う声です。法テラスが6月に再度、掛け合いに行きます。最後に、眼内炎と後発白内障の症状が似ていて、責任逃れの為、先天性(2000人の1人)の眼内炎と言う悪質な対応(誤診)をする医師の存在が多くいるそうです。更に、手術が成功し、その後の炎症(眼内炎)

を自然発効したと放置し、責任逃れをする医師もいるそうです。複雑な病気を立場上、利用した悪質な医療です。私は、合併症のリスクがある事は理解していますが、なぜ、正直に言わなかったのか、その点が許せない。⑤が、どのように対応してくるのか、法テラスは、ボロが出るのを長い目で見ると。又、報告します。

グチってしまい、すみません。宜しくです。
令和3年6月13日 記。



なぜ、立ち直りたいのか?

A273

2021年6月18日

お元気ですか、今、「かえるのうた」2020、4月号を改めて読み終えペンを取りました。そして、初めての投稿で何をどのように皆さんへ文章表現していいのやらと戸惑いつつも、拙い文章力なりにメッセージをお届けできたらと思っています。

受刑生活中である以上、自分の過去と素直に向き合い犯罪思考からスタートして、なぜ暴力団思考へと至り、最終的に尊い命を奪い、多くの方々の心に深い傷と多大なご迷惑をおかけしてしまったのかと、真剣に観つめ続けてきました。小学校低学年から、既に軽犯罪思考は進んでいたのですが、今、想えば、当時はまだドル紙幣でしたので、治安がかなり緩かったのかも知れません。そして、中学2年で鑑別所、その後は年少を

出たり、入ったりでしたが、その頃、なぜ立ち直ることが、できなかったのでしょうか。それは、年少で苦勞した分を出院したら、苦勞した分を取り戻すのだと浅はかにも、その日、その場だけの喜びを求めて、自分で働くという気がまったく無かったからです。そのような者が行き着く所はおのずと定まっています。

前つりがながなくなってしまいました。今回「立ち直る」と「償い」について私の考え方を書かせて頂き、できれば様々な、ご意見と教示を頂きたくペンを進めています。

人が生活してゆくには正業に就き働いて収入を得る、スキルとメンタル的な成長を学習する時期に、好き勝手に生活していた自分が、14才から今回捕まる25才まで、社会で生活していたのは5年にも満たないです。その間、刑務所に2度入りましたが、初犯の時、少年院で知り合った者から、暴力団組織加入を誘われ軽い気持ちで承諾し、出所後、又も自分で働くことはせず、楽をしてお金を手にしようと人に依存した、今、想い出しても赤面するほどの情けない生き方だったと、ホント恥しい限りです。そして、暴力団抗争が発生させられ、それにも軽い気持ちで加担し、その後取り返しのつかない事件を起こしてしまいました。自分の将来を真剣に観つめる思考能力が無く、無知から生じる「軽い気持ち」に至る行動には、世の中をナメていた情けない生き方が、皆さん

にも如実と観てとれるものと思います。

受刑生活は、今回で3度目になります。長期刑は初めてでしたので、当初はカルチャーショックと言葉のカベに苦しみ、悩まされ、社会生活で何も学ばず自分勝手に生きていたツケが、受刑生活上でまわってきたと何度となく思いました。ですが、刑が確定する前から、自分が“更生”するには、職業意識と意欲等の改善が必須であることを自覚していましたので、その辺のことは何ら悩むことはなく、タカ落ちする前から、自分の心構えと決心は決まっていました。その改善を心から望んでおり、自分の罪過はなぜ生じたのか？それは、生い立ちと生活環境だったのか？等々、悩みながら内観を続けてきて、何がどうあるかとそれらは切っ掛けでしかなく、自分の行動を判断したのは私自身であり、暴力団思考から生じたすべての責任は自分にあるし、間違った判断しかできなかった無知と暴力団思考の改善も心から望み、改める点は素直に認め、改善する決心をしました。そして、今日までその改善に努め、職業意識と意欲向上に励み、50代の現在はそれらに加え労働体力の向上と維持に努めています。

社会で生活していた頃、正業に就き働くことを蔑にしていた自分が、どれだけ愚か者で情けない生き方をしていたかと、今は、はっきり自覚できます。それらに気付くにつれ、受刑生活でも観えてくるものがありました

。なぜ窓に鉄格子があり、内ノブのない部屋のトイレの横で食事をしたり、勉学、読書をするのか？又、休息、休憩中や、行動、移動の際はなぜ職員さんと一緒じゃないと、動けないのか？それらを刑務所だからしょうがない……と慣れてしまい、それ以上深く観つめて考える人は少数となっているのでは？と思え、そこには明確な人としての一般常識的なモラル、ルール意識欠如からくる信用度があります。私はその欠如も改善すべく、社会から来て社会に帰ってゆく以上は、社会生活で通用する一般的なモラル等を身につける為に努めても来ましたが、過去を内観したり、読書、新聞、ニュース報道等から社会生活で通用する正しい認識、知識、判断力などを養う為に努めても、受刑生活上である程度までできますと、それらだけでは限界を実感し、やはり社会でリアルタイムに生活しておられる方々との接点が必要不可欠だと確信し、PJ等の存在に心から素直に感謝の念が込み上げます。そして、私が社会で生活していた頃と現在とでは、価値観の相違が受刑生活上でさえ感じますので、その辺の知識等のご教示も願えたらと身勝手にも思います。

受刑生活中に誰もが“立ち直る”と“更生”の為に励んでおられるものと思います。それを一時的な言葉や文章だけの表現で終わらすのではなく、その意味合いを漠然から深く観つめなくてはならない時期が必ずあり、その答を社会復帰後どのように

生かしてゆくかが大切だと思います。立場上、その時期が必ずあると信じたいです。

前刑、前々刑と出所しても、自分で働く気などなかったもので、刑務所と社会を隔てているカベの上を歩いているような生活でした。運良く社会の地面に落ちたとしても働く気などまったくなかったもので、又、カベの上を歩き、刑務所側に落ちるまでその繰り返しの生活に、今、思い出しても情けなく、うんざりさせられるのが素直な気持ちです。10数年前は“立ち直る”と“更生する”を難しく考え過ぎて自分を苦しめていましたが、難しく考えるのではなく、単純に出所後“一週間以内で正業に就き、働いて生活してゆく生き方を心に誓う”それが“立ち直り”であり、それを基本に生活リズムを構築してゆけば、おのずと信用と信頼がついてくると確信しています。又、その頃に至っては“信用”を意識することなく自然に社会人としての生き方を歩んでいて、そして、そこまでに至るまでの強い決意と、どのような方々と“縁”を頂かせてもらうかが、とても大切な1つだと思っています。

社会で生活していた頃、犯罪思考、暴力団思考からくる間違った低次認識の“縁”や“絆”を美化し、将来のことを考えられない無知の「軽い気持ち」、そこから生じた私の所為で、家族、友人、知人にも、普通の人が経験することのない悲しみと、心に深い傷をつけ、多大なご迷惑をおかけしています。そ

れは決して忘れてはいけない事の1つと心にしています。

受刑修養生活で学んだ社会復帰後、正業に就き、6ヶ月間で生活リズムをつくり、どのような職種であろうと、まず3年間は必ずやり抜く為の職業意識と、意欲、労働体力の向上と維持に努めてきて、それらが自信となっています。そして、出所後にホントの罪過の償いがスタートします。その“償い”というか、自分へのケジメが、1番の難題なんです。

社会復帰後、正業に就くことができれば、どんなに厳しい職場でも必ず3年間はやり抜きますが、その3年間、被害者の月命日に、ご遺族へお供物とお手紙を送らせて頂くつもりでいます。そして、その3年間で自分の中での1つのケジメと区切りをと考えています。暴力団思考による無知な所為で尊い命を奪った私の罪過は償い切れるものではなく、ご遺族の方に、誠心誠意で謝罪の意志をお伝えするしかありません。その接点期間は3年間だと自分で決めています。なぜなら、ご遺族の方からしたら、身内の命を奪った私が自分の都合で接点を求めてくるのですから、その際の心情を察しますと、慎重に慎重を重ねても3年間でさえ長過ぎるでしょうし、私が一方的に決めた期間でしかありません。そして、私のその行動は自分の過去の所為による、精神的な苦痛と負い目などを少しでも和らげようとする行為の1つでもあるので、ご遺族の身内の命を奪った

私を許して頂くという辛い判断をさせるかのような行為ではあってはいけないと考えましたら、やはり、3年間が限度であり、3年目の命日にご遺族にお会いするつもりです。その際のご遺族の対応が3通りあるものと思ひ、そこで自分の中で1つの区切りをと思っています。そして、これまで悩み、苦しみつつ“償い”とは、と観つめ続けていますが、最終的に“自分との戦い”の1つと思っています。

ここまで書いてきたことは、出所後の人生の生き方に対する決心と覚悟ですが、社会生活から30年も離れていれば、世間の価値観も変化が生じて当然です。ですが、人が生きてゆく為の“食う・寝る・排す”は何ら変わっていないでしょうし、まずはそこから慣れ、必要なことだけを覚えたく思っています。何にしましても、社会復帰後はまず正業に就き働いて生活リズムをつくること！その強い決意と覚悟さえあれば、私でも働くことで社会貢献をしていることに目覚、理解できる、改善成長ができています。

そのことでは受刑生活で心から素直に感謝することの1つでもあります。又、私の信念の1つですが、“将来、過去の自分に後悔しない為の今！”があり、残りの人生で大きな後悔は2度としたくないです。

先日、PJスタッフさんのありがたい心配りで、“チャンス”（注）を身近に知ることができ嬉しく思ひ、PJも就労支援活動を更にパワ

ーUP!させてゆく旨も知り、心から感謝×2の念が込み上げ、嬉しくなりました。社会復帰後、すぐ働けるというだけで、自分の杞憂と不安等がある程度なくなります。今後はその出会いから、事業主さんとのご縁を生半可な思いではなく真剣に観つめ続けます。今回は私事の長文で申し訳ないです。文中、不快を生じさせることがございましたら、拙い文章力ですので、どうかご容赦下さい。ご自愛を願ひまして失礼します。

（注）「Chance !!」（株）ヒューマン・コメディ：少年院・刑務所専用求人誌



「心の雫」
短歌10首 vol.2
A289
2021年9月30日

十月に入り、秋本番となりました。いかがお過ごしでしょうか？

緊急事態宣言の影響で人の移動がストップしているらしく新しく入ってくる人がほとんどいません。でも帰る人を止めることはできませんので、受刑者はどんどん減っていきま

私の部屋も定員は5名ですが4名で生活しています。コロナ禍で改装していた去年は定員6名の部屋を7名で使用するという過密の状態でした。現在は空室が多く、部屋の中を改装したばかりなのにもったいない感

じがします。全国で似たような傾向なのでしょうか。

最近読書ノートをつけ始めました。図書室で借りた本が、以前読んだ本で残念な思いをしたことが何度もあるからです。借りる時間が7分と短いため、あまり悩む時間ありません。瞬時に読んだか読んでないかの判断ができると選択の幅が広がります。

東野圭吾、松本清張、森村誠一の本などは図書室にあるのはほとんど読んでしまいました。あとから読み返すと記憶が甦ります。図書室には1冊もないのですが堂場瞬一の鳴沢了シリーズは面白く、差し入れをしてもらったり、購入をしたりと9ヶ月で15冊くらいを読みました。松本清張は箱入りの全集があるため23冊、東野圭吾が一番多くて40冊を読んでいます。海外ものも好きなのですが、図書室にはあまり多くはありません。購入するにしても、出版社等が必要なため「ほんにかえる」の本のリストは助かっています。

テレビは現在あまり観ていませんが一人の部屋だったときは、ニュースや動物の動画、スポーツ番組などが好きでした。野球なども好きでよく観ていました。また「ポツンと一軒家」が大好きで、田舎の生活に憧れています。共同生活に入って1年半、この番組を観ることはできませんが、また一人の部屋になったら観るつもりです。こういうところは人間関係が難しいので静かな山奥の生活

風景に癒されています。山奥に果物の樹などがあると羨望のまなこです。

今月は平日休日ともに漢検2級の通信教育でけっこう時間を費やしています。部首や書き順に苦戦をしながら頑張っています。

最後に短歌を10首書いておきます。

1. 二十年ブランクありし美容へと誘(いざな)う言葉夢かと聞きつ
2. 九曜星大吉運の煌めきか夢まぼろしの美容の研修(九曜星→密教の占いです)
3. 大都会コロナ感染似通いて今日の大阪わずかに増える
4. 青空の高さが知らず秋の日の爽やかなりて迷い澄みゆく
5. 猫の手も借りたきほどの忙しさ心で詫びて身を引く決意
6. 珈琲で眠れぬ夜が長くなり廊下を歩く職員(ひと)ももの憂げ
7. 前髪はしっかりピンで止めてるがいつも気になる額(ぬか)の検温
8. あさなさな儀式のごとく目を伏せて額の検温静かに待ちつ
9. ひさびさに『短歌』購ひ読みゆけば求む名前の無きを案ずる
10. 懐かしき囚人(しゅうと)の名前見つければぽっと灯れり安堵の光



「心の雫」

短歌10首 vol.3

A289

2021年10月27日

秋も深まり紅葉が色鮮やかに燃えています。コロナの感染者も昨日、東京は17人だとか、数千人という日があったことが夢の出来事のように。ワクチン接種率が7割になったとか、やはりワクチンの効果でしょうか。このまま沈静化してくれるといいですね。

私たちの施設では、10月29日に運動会があります。競技は大玉を使ったボウリングと工場対抗リレー、全員参加のダンスという3種類です。工場も6つあるのですが、2つに分け、前半と後半に分かれて競技をします。リレーもタイムで競いますので、全部を終了したあと放送で結果を伝えられます。

コロナが無い時代は半日を使っての競技で、お菓子や飲み物も支給され、食べながらの観戦でした。残念ながら現在はお菓子も飲み物もなく、ひっそりとした運動会です。夕食は一応お弁当なので、ちょっと楽しみです。来年はコロナ禍が消え、以前と同じような運動会となることを祈っています。

こちらは女子刑務所ですが、最近男の刑務官が増えています。今までは解放雑居だったのですが、扉を変え内部も改装し、作業を終え、部屋に帰ると鍵を掛けられ、もう廊

下には出られない環境となりました。それで男の刑務官でも巡回できるようになったのでしょう。夜7時を過ぎたら、朝まで男の刑務官が廊下を歩いているという日が時々あります。

先日、堂場瞬一の「砂の家」という本を読み、すごく考えさせられました。父親が事業に失敗し、一家心中をしようとして、母親と妹を殺害。残された二人の兄弟の兄を主人公にした小説です。その兄から見た父親への感情がところどころに表れます。その感情を読み、私自身と家族の在り方に重複し、考えさせられました。両親が加害者であり、被害者であるという環境が子どもに与える影響は大きく、事件がなければ普通の生活ができていたであろう子どもの憎しみは言葉では言い表せません。この本の主人公のつぶやきにより子どもの本心が推察され、より一層反省の気持ちが深まりました。しばらくしてもう一度読み返したく、この本はまだ手元に置いてあります。このような本に出会えたことを感謝しています。

短歌10首

1. 秋色の空の雫を手のひらに今日の命の静かに燃える
2. 誰そ彼の淡き夕宵降りければ獄の淋しさひそと浮かびぬ
3. 美しき桜紅葉を見上げれば晩秋の空はるかに広がる

4. 秋の夜の深き静寂の虫の音が過去へ過去へと我を誘う(いざなう)
5. カラカラと風に転がる枯れ落ち葉女囚の列の粛々進む
6. わずかなる野の花追いて飛びゆける秋の蝶には黄金の刻(とき)
7. 秋桜の淡き色あい満つる園老いたこの身も童の心
8. あれそれで話は通ずる齢なりどんと構えて六十路もはるか
9. 会いたいと書けない手紙に封をして秋の夜長の虫の音高し
10. 真夜中を長き貨車行く音聞けば北のふる里想いは募る



本と宇宙人になった

カエル・書評 Vol.1

「生か死か」

A99

2022年3月9日

はじめまして！私は某LB刑務所に務める無期懲役のカエルです。

私が"かえるPJ"に入会したのはもう5年近く前の事になります。以来、汪さんや庄子さんをはじめPJの方には大変お世話になり、感謝の言葉しかありません。PJの活動の根幹を成す"受刑者に本を"という取り組みに支えられながら受刑生活を送っています。

私が社会を離れてもう20年近くになり、す

っかり浦島太郎となってしまいました。吉幾三の曲の続きにでもなりそうですが、スマホも実物は見たことも触ったことも無いですし、SNSだのYouTubeだのは知った振りはしてますが、今ひとつ良く分かっていないのが本音です。"10年ひと昔"なんて言いますが、今や3年でも昔と言えるほど目まぐるしく変遷する時代なので、黙って亀に乗って流されているのは浦島太郎どころか、いつかは宇宙人になってしまいます。

そこで我々にとって大事な物が"本"なので。刑務所で購入してもすぐに来ないとか題名しか分からないので買った方がいいが思った本と違うなどという問題もあるにはありますが、それでも貴重な情報源となっています。

それに何と言っても"本"には自由があります。刑務所では好きな曲がラジオやTVから流れても、繰り返し聞くことは出来ないし聞きたい時にも聞けません。TVにしても映画にしても同じです。好きな人と電話やメールすら出来ないし、食べたい物も食べられません。それが刑務所であって我々には当然の罰なので仕方ありません。ですが"本"にだけは多少の自由があります。好きな作家の小説だって、好きな趣味の雑誌だって許される時間であればいつでも読むことが出来るのです。それだけ受刑者にとって"本"が果たす役割は大きく、刑務所で生きていく上で大事な物なのです。

ただ無期懲役という今の立場から、雑誌は、週刊誌や本に関する物や世界情勢・スポーツといった一部雑誌をたまに見る位で、以前とは大きく変化しました。読むといたら殆どが小説などで"宇宙人にならない程度しに浦島太郎でいる"感じです。

恥ずかしながら、私は初犯ではありません。以前にも他の刑務所に服役した経験があるのですが、前刑は満期日のある短期刑でしたので「あと〇日が出所だ!」などと希望というフラッグが立っており、何度見ても変わらないカレンダーを穴が聞くほど見ていましたが、今回は一生をもって償わなくてはならぬほどの大罪を犯し無期刑になってしまったので、希望(出所)というフラッグは何処を見ても見当たらず、見える物と言ったら墓場の墓標の様に暗い"絶望"というフラッグばかりが立ち、光さえ見えないため自身を奮いたたせ腐らず罪と向き合い、己の心の光で己の足元だけを照らし一歩ずつ前進する毎日なのです。

以前は満期があったので自然と出所後の為、車や時計、ブランド、旅行やグルメ雑誌ばかり見て「あれ買おう!」「あれ食べよう!」「これやろう!」などと考えたものですが、今刑は見る前から腹一杯で全く見なくなりました。別にいじけてる訳では無いですが、好きな車やブランドの雑誌を見ても20年後、30年後には当然それだけ古くなっている訳ですし、食べ物や店に至っては店そのものが無

いかもかもしれませんからね。それでも入所したばかりのころは何となく淋しくて見たり買ったりしましたが、いつしか買わなくなり同じ部屋で生活している者に薦められても見なくなっていました。

ですがその分小説にのめり込み、本ばかり読む様になったのです。学も知識も何も無い人間でしたが色々な本を通してさまざまな事を知り、それをきっかけに「あれも知りたい!」「それも知りたい!」などと思える様になりました。始めは日本のエンタメ小説や歴史時代小説ばかりでしたが次第に世界情勢や自己啓発といった多岐に渡り、今は翻訳ものばかり読み漁ってます。そして、その内段々生意気になり、自分にも時間は沢山あるのだから小説ぐらい書けるんじゃないか、自分が読みたいと思うことを書けばいいのだから、なんて馬鹿な気持ちになり「小説を書こう!」とチャレンジしましたが……。ただただ自分のアホさ加減に気付くだけででした。まるで一匹のカエルが大海に飛び込み、泳ぐどころか海水がしょっぱくて目も開けられず溺れてしまった感じですかね。学の無い者が本が好きで、たかだか何冊かの"小説の書き方"などを買った位で小説が書けたら皆、作家ですよ。そんな甘いものではないとすぐに悟ったので、まずはこんな小説が書きたいと大まかなプロットやキャラクターを書き起こし、自分の物語の世界だけは決め、今は何年かけてでも文章力・話彙力・文法や描写技法などの勉強をしようと軌道変更

して頑張っています。とにかく書くことと本を沢山読むことです。その内のひとつとして、本をただ読んで「ああおもしろかった」ではなく何が良かったか等、本の感想、書評をノートに書こうと決めて 拙いながらそれを続けていました。

そんな話しをP Jの庄子さんと手紙でやりとりしている内に庄子さんから"プリズンライターズ"に書いてくれない?と声をかけられ、少々拙すぎて恥ずかしいのですが、お世話になっている庄子さんや汪さん、そしてP Jの活動に少しでも協力出来るのならと、前置きの長い自己紹介ですが、これから私が読んで良かった本などを書評にして投稿しようと思います。恥ずかしい文章力しか現在はありませんがよろしくお願いします。また拙い書評ですがコメント等いただけたら嬉しく思います。早速ですが今回は 2016年に早川書房から出版されたマイケル・ロボサム「生か死か」を紹介します。

「生か死か」マイケル・ロボサム

十年前現金輸送車から七百万ドルが強奪され、死者四名を出す大事件が発生した。

主人公・オーディは、その供犯者として保安官の銃弾を受け、瀕死の重傷を負いながらも生き残ったが、強奪した七百万ドルの行方を知る唯一の男として逮捕され、十年の刑を宣告され刑務所に服役していた。

服役中は強奪した七百万ドルを横取りしようと金の在処を求める輩があとを絶たず、同囚は勿論、刑務所の看守までもが殺しにかかる恐怖と地獄に耐え抜かなければならなかった。しかし、日々命を狙われ続けたオーディは誰にも屈せず、秘密も明かすことなく務めて来たのだが、出所前日に脱獄という驚愕の行動を果たす。脱獄で捕まれば再犯防止規定に基づき二十五年の刑が科せられる。何故なんだ、あと一日で金も自由も手にしたはずなのに……。

謎が謎を呼ぶ物語は、脱獄後の行動と強奪事件へ至るまでの半生が克明に綴られており、人生を踏み外したオーディの兄や獄中で唯一心を許せる友となったモス、そして強奪事件を不可解に感じていたFBIの女性捜査官デジレーの視点から恐るべき陰謀とやりきれないほどの悲劇の全貌が明らかになる。

本作はCWAゴールドダガーを受賞したノンストップ・スリラーで、少しの喜びに大きな怒りと深い悲しみ、そしてページをめくる手を止められないほどの楽しみ。サスペンフルな犯罪心説でありながら、まさに喜怒哀楽の揃った究極の愛の大作でもある。再読必至、声を大にして是非読んでもらいたい物語である。これほどの不運と、これほどの幸運を……。

■「生か死か」マイル・ロボサム

2016年ハヤカワ・ポケットミステリ

2018年 ハヤカワ文庫

【プチ情報】ロボサムの翻訳出版は昨年までありませんでしたが、昨年立て続けに出ました。

R3. 6「天使と嘘 上下」ハヤカワ文庫

R3. 6「誠実な嘘」 二見文庫

生か、死か 上(ハヤカワ・ミステリ文庫)

文庫 - 2018/3/6

最安値 ¥880

(新品が現在一番安く、送料無料)

生か、死か 下 (ハヤカワ・ミステリ文庫)

新書 - 2018/3/6

最安値 ¥189 (送料¥257)



「心の雫」

短歌12首 vol.4

A289

2021年12月15日

困の駆け抜ける日が多くなりました。今年もあとわずかですね。お元気でしょうか。オミクロン株に脅えていましたがワクチンを打っていますと重症化しないようで、ちょっと安心です。10月は運動会で盛り上がりましたが、あれからはや1ヶ月半、あっという間の年末です。今年を振り返りますと、私にとっての重大事件は、

1. 昨年11月からの鍵付きの雑居です。それ

までは解放雑居だったのですが、コロナの影響でしょうか、男性刑務官の見回りの関係でしょうか、鍵付きとなり、廊下に出られなくなりました。

2. 「ほんにかえるプロジェクト」に入会できたことにより、世界が少し広がった気がします。また中古本を購入できるという楽しさが増えました。
3. 4月に配食係となり、7月には察員となり、10月には班長となりました。
4. プリズンライターのコーナーはまだ、とのことですが短歌を発表する機会を得たことも精神的に嬉しいことです。日記のような短歌ばかりですが、今生きていることを誰かに知ってほしい、そんな気持ちです。
5. 12月24日にクリスマス会があるのですが、その時サックスを聴くことができるようで、これが楽しみです。

今年の事件はこんなところ。受刑生活、悪い部分も多々ありますが私の人生です。何か良い部分も見つけて一日を過ごしたいです。アフガニスタンで銃弾に倒れた中村哲さんの言葉の「照一隅」、あれから一年ですが、今でも心に残っています。一隅を照らす、そんな人間に私もなりたと思っています。

寒さが厳しくなります。どうかお体を大切に、よいお年をお迎えください。

短歌12首

1. 目の前の難事に一時蓋をして心の教室短歌(うた)へと替える
2. 保護猫も美男美女から売れゆくか見送る猫のまなこ厳しき
3. 柔らかき冬の光を背に受けて友と歩けばこぼれる笑顔
4. 元カレの手紙の束を積み上げて隣の人には愛を語り
5. トランプの手品見せれば歓声が心地良きかな獄舎の舞台
6. 香水もオーデオロンも無い世界リンスの香りが主張している
7. 冬の朝あかぎれの血を滴らせ生きる証と痛み耐えたる
8. 緑濃き深き葉波に埋(うず)もれて山茶花一輪刑庭に咲く
9. 訓練のひとつと思うディスタンス社会復帰のいろはとなれり
10. コロナにて黙食ランチはあたりまえマスク無き身は盾なき戦士
11. 占いで余命聞きたる若き頃信じぬままに心に刻む
12. 一週間働き続けた我にくる褒美のごとき土日の読書



「心の雫」

短歌12首 vol.5

A289

2022年2月22日

寒中御見舞い申し上げます

朝夕厳しい寒さが続いています。いかがお過ごしでしょうか。コロナも第六波で東京は連日1万5000人を超える感染者とか。大変な日々を過ごしておられるようで心配をしています。私たちの施設も職員、受刑者共に感染者が出たようで、水色や白の防護服を見ると、特に危機感を募らせます。

現在は炊場、洗濯工場、図書、計算工が出勤していますが、大工場は休みになりました。大工場といってもコロナ発生から2年、どんどんと少なくなり、1つの工場も一時は25~6人になりました。年末頃から少し増え、現在私の工場は33人くらいです。(40人、50人の工場もあるかもわかりませんが、全体数でも300人くらいです。)

犯罪そのものが少なくなっているようで、その点は良いのですが、生産工場にとっては痛しかゆしの状況です。

去年はプリズンライターとしての応募が少ないとかで、なかなかスタートできないとのことでしたが、現在はいかがでしょう。私も文章が上手であればあれこれと書くのですが、文章が不得手ですので、応募もままなりません。短歌でしたら毎月作っていますので、月に一回くらいは送りますので、よろしくをお願いします。

コロナ禍により、生活全般、ボランティア活動、大変かと思えます。一日も早く3年前の日常に戻ることを願ってやみません。2月に入り、もうすぐ立春ですが、どうかお体には十分気をつけられ、ご自愛くださいますようお願い申し上げます。

短歌12首

1. 愛犬の写真にスペース奪われて娘の顔の小さき賀状
2. 思い出が乱れる文字に映りゆく去年の日記の去年の私
3. 『うっせえわ』下品な言葉と憂いても社会現象笑顔で叫ぶ
4. マスクにて繋がりにくき思いには目元指先優しく動く
5. コロナ禍に一人二人といなくなるささやく言葉は感染の有無
6. 突然に部屋に籠れる日々来たるコロナの街の静けさ寂し
7. ヤドカリの引っ越しのごと動き入る雨の降り初む夕暗き庭
8. かすかなる頭痛を持ちた籠る日に不安の渦の湧き出す寒さ
9. 熊ならば冬眠中と出しおるかヒトゆえ吾は休業中と
10. コロナ禍を隔離中なる吾の耳かすかな音に妄想の飛ぶ
11. 淋しさに泡立つ心静めんと水仙の香低く匂えり
12. 現実のまるびを帯びたみどり児を夢の中にてかき抱く夜



塀の中から競馬予想
- 笑顔になってほしくて -
 A187
 2022年3月10日

みなさま、初めまして。今回、プリズンライター



ーズに投稿した理由は、私の投稿で、ひとりでもふたりでも、一瞬でも良いので笑顔になってほしいと思ったからです。笑顔が私の魂を救ってくれる気がするのです。

私は外にいた時に、一口馬主をやっていて持ち馬の中からG1馬やG2、G3の重賞勝ち馬を出した事もあります。馬の選び方は血統が一番の要素でした。その為血統に詳しくなりました。競馬の予想も血統中心のものとなります。塀の中にいると時間は沢山あります。その時間を使って5年前に血統中心の予想メソッドを作りました。1ヶ月間の回収率は5年間100%を切ったことはありません。出走馬表が無いここでは、メソッド通りにはいきませんが、穴馬券の予想ヒントになるのでは、と考えたのです。ひとりでも馬券が当たって笑顔になって頂けたら、こんなに幸せなことはありません。どうぞよろしくお願い致します。因みに、塀の中では競馬を見ることも聞くことも出来ません。情報はスポーツ新聞のみです。

それでは本題に入ります。第1回目は、中山と阪神のダート1200mです。そのダート1200mの1勝クラスと2勝クラスのレース限定になります。

まず、中山ですが、一番の穴馬はスタチューオブリバティです。もう数が少ないので出走してきたら必ず買って下さい。さらに馬場がやや重でしたら勝負です。その他にはスウェ

プトオーヴァーボード、ノボジャック、シニスターミニスター、ヨハネスブルグです。これらの馬を狙って下さい。

次は、阪神ですが、ここでも一番の穴馬はスタチューオブリバティです。その他には、パドトロア、ダノンシャンティ、キンシャサノキセキです。

私の予想は、勝馬ではなく、2着・3着に来る馬です。また、基本的には、1番人気～3番人気の馬は狙い馬にしません。馬券は、三連複かワイドになります。三連複でしたら、狙い馬の1頭軸で相手は1番人気～6番人気までの6頭(15通り)がおすすめです。ワイドでしたら3～4頭に絞った方が良いです。

次回は、中京の予定です。超おすすめの穴馬がいますので、楽しみにして下さい。それでは、みなさまが笑顔になれるように!



本と宇宙人になった
カエル・書評 Vol.2
「あなたを愛してから」
 A99
 2022年3月18日

こんにちは!今、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻が、連日新聞やTVによって放映され大変な事態になっています。ただでさえ、世界中で新型コロナウイルスが猖獗をきわめ「世界的経験」を余儀無くされている中、それが霞んでしまう様な大惨事に

心が痛みます。

人の命を奪った犯罪者が、何を言ってるんだと思われても仕方ない事は理解していますが、こんな平和な日本の刑務所でぬくぬく無期懲役として無駄に生きているなら、いっそその事ウクライナの為に支援兵にでもなりたいたいし、替わるものなら露軍によって命を奪われた子供に、私の命だけでも替えてあげたいと本気で思います。

NATOや米国の動きによっては「第三次世界大戦」の引き金にもなりかねないという状況は、まるで克蘭シーやグリーンリーの小説の世界であり、まさか現実になるとは夢にも思いませんでした。小説ならば、主人公がプーチン大統領を暗殺して、戦争からウクライナの危機を救って終わるのでしょ

うが……。そんな冒険小説の類いは数多く読んで来ましたが、今はフィクションなどではなく、リアルなウクライナ情勢や、この大惨事を引き起こした、暴君プーチンの末路に強い関心を抱いています。ただ、あれも読みたい、これも読みたいといった気持ちはあるのですが、関心とは裏腹に最近急激に読書量が落ちてしまい困っています。平和な悩みです。

以前までは月に10冊前後の本を読んでいたのですが、今はその半分。原因は目の衰えです。現行犯でしか捕まえることが出来ないし、やりたくてももう出来ないの正直に話しますと、実は私が本を読んでいたのは、専ら就寝時間になってから、暗闇の中僅かばかりの常夜灯(滅灯)の明かりだけを頼りに



毎日2〜3時間、没頭すれば朝までなんて事もありません。懲役用語では“闇本”とか“闇読”なんて言い、れっきとした規律違反で、バレれば取調べや懲罰の対象となりますので、目と頭は物語の中、耳は看守の足音に全集中して読書してました。

しかし、歳でしょうか、老眼が進みもう闇読が出来ません。とは言えそれでも老眼鏡をかけて闇読をチャレンジしましたが、枕で老眼鏡の柄が顔に喰い込み痛いなの！泣く泣く断念しました。それからというもの違反はせずに日中、TVや勉学の時間を削って老眼鏡をかけて読書しています。悪いことはやめろってことですね。“老眼鏡”と言えば…今は“お手元メガネ”って言うんですか？先日TVで藤原紀香が言ってました！今はもう“お手元”離せません。(笑)

では、今回はデニス・ルヘインの「あなたを愛してから」を紹介します。

『あなたを愛してから』 デニス・ルヘイン

レニー・ウェルチの名曲“Since I Fell for you”が原題の元になったという。多くの歌手がカバーし、二百以上のバージョンがある。この悲しい歌に全てが象徴されている本作「あなたを愛してから」は、冒頭一行目から、主人公レイチェルが最愛の夫を撃ち殺すという超弩級のサスペンスである。

父を知らず、破天荒な母に育てられたレイチェルは、母の死後、僅かな情報だけを頼りに父を捜し出すのだが、やっと掴んだ真実は彼女の心に残酷な傷を刻んだだけだった。

一時はジャーナリストとして活躍し、幸せな結婚生活を送るが、栄転をかけたハイチ大地震の取材で出会った、二人の少女を、自身が下した判断によって救えなかったという苛酷な体験がトラウマとなり、レイチェルの精神は蝕み、何もかもを失ってしまう。

絶望の淵を彷徨う彼女にも、アリアドネの赤い糸ともいえる運命的な出逢いが待っているのだが、同時にそれは、予測不能な悪魔のスパイラルの始まりでもあった。

怒濤の進展を見せ、息をもつかせぬ新たなルヘイン・ワールドは、レイチェルの激しい心音が聴こえてくる一方、ルヘイン特有の瀟洒なエッセンスや叙情が随所に用意され、ペーソスのある作品なのだ。特に、人物造形の表現力と、あらゆるイメージを喚起する文章力が素晴らしい。

物語は勿論のこと、味わい深い余韻の残る結末に、誰もがルヘインの魔力に魅了されるはず。

“あなたを愛してから”デニス・ルヘイン

早川書房ポケットミステリー

あなたを愛してから

(ハヤカワ・ミステリ1933)

新書 - 2018/7/5

最安値 ¥720 (送料¥350)



**27年間の
収容生活を経て**

A22

2022年3月8日

収容生活27年を過ぎまして、年を取って、さすがに考え方は若い時と比べたら、多少は成長したのかな、と思う反面、意外(?)と性格は変わらないものだなあ、と思ったりもします。昔嫌っていた物事は、今でも相変わらず嫌いですし、10年、20年経っても、付き合っている人の色も以前と同じ。年を取っても、私は結局ヤンチャな人が好きのようです。類は友を呼ぶと言うから、くっついてくる若者を見てると、「俺も根は同じだな」と思われます。

昔は、話を聞いてくれる若い人に、「俺は人にとって鏡のような人間になりたい」と言ったことがあります。それは、相手が私の自分に対する接し方を見れば、自分が他人にどう接してるのかを知る、という意味です。礼儀正しい人には、私は礼儀正しく接するし、他人に横柄な態度をとる人には、私はそれ以上にぞんざいになります。そして、裏で弱い者いじめする人には、どうにかしていじめてやりたい。ですが、今はちょっと変わってきました。もう人の鏡にはなりません。親しい人には、いつも通り付き合いますし、相談相手にもなりますが、親しくない人には、一律に礼儀正しく接するように心がけています。嫌いであれば尚更意識します。変わらないものがあるとしたら、自分の周りの人には、和平で、揉め事なく穏やかに過ごして欲しい気持ちです。自分の犯した罪と関連づけして考えたことはないけど、結局私みたい

な奴は、他人の痛みを顧る思いやりが欠けているから、何も考えずに、抵抗感もなく、他人様に手を出してしまいます。

自分を変えるには、まず人への思いやりを学び、人の痛みを理解することです。喧嘩があつたら、肉体的であれ、精神的であれ、殴った方も、殴られた方も痛みを負います。それが理解できれば、自分の行動は自ずと決まります。十年前なら、まだ虚栄心が強くて、仲々素直に他人に頭を下げる事ができなかったが、今なら、自分のためにも、友人のためにも、喧嘩を止められるなら、いくらでも頭を下げます。そこは正しく年を取ったかな、と感じるところです。だが、客観的に見て、たとえ今それができて、刑務所という大きな波のない特殊な環境の中での事で、もし一般社会に出て、日々様々な出来事があつて、皆がその日の生活に追われていて、身も心も余裕がなくなった時に、その気持ちを保てられるかと問われたら、答えを持っていません。社会に対する敵意何て元々毛頭持ってませんが、自分のことをなんとかしてくれるのは、自分しかいないとは思ってました。だから、意識してなくても、自分の事以外、他人の事は頭にもなかったのだと思います。

しかし、ムショ生活して、家族や友人の存在の大きさが思い知らされました。私が今どうにか生活できてるのは、家族や友達が支えてくれるからです。酷い事をしたにもかかわらず、何かあれば、励まして、助けてく

れます。今母が末期のガンを患って、高齢のため、手術もできず、更に病名も兄弟に伏せられて、知らずにいます。その報らせを受け、どう覚悟を決めるか、心が嵐に襲われています。親の愛を受けて過ごした日々を思い返し、つくづく親不孝を尽した己れの不甲斐なさが恥ずかしくて叫びたくなります。今親が人生の終点を迎えようとしているのに、自分はなにもしないであげられず、会う事すらも叶わないのは、自分の犯した罪への罰ですから、もうどうすることもできません。今まで母に流させた涙は、全て自分の心の痛みとして、これからの人生を共にしていきます。そして、今の自分より以上の痛みを与えてしまった被害者方がいることも、決して忘れる事はありません。直接謝罪する機会を頂けないので、心の中で申し訳ない気持ちを持ち続けます。

ムシヨ生活を経験したことのある方なら分かりますが、なかで「更生」について話し合うことは滅多にないです。会話は大抵くだらない笑い話や経験談とか、どうでもいいものばかりです。だからといって、皆何も考えてないわけではありません。ただ、ムシヨの中ではほぼ誰も本音を語らないだけです(もちろん、極稀に友人ができることもあります)。再犯率をよく報じられますが、確実に更生して、二度と犯罪をしない人のほうが多いです。出所してから、それぞれ置かれる環境の違いや、運の有無はあるでしょうが、本人の決心次第です。これは出てからではなく、受刑期間中にちゃんと計画を立てて

、考えて、学んでの結果です。自分の場合、出れるかどうか分からないけど、希望は捨てていません。その原動力は、出てから、今まで支えてくれた人達に面と向かってきちんとお礼を言いたいのと、被害者の墓前に線香を捧げたい思いです。そして、今は会えない友人に再び会うのも、今の自分のささやかな楽しみでもあります。加っちゃんに、待ってください、また語り合えようとしてほしい。互いにジジイになっても、私は友達を忘れませんから。

単調で変化のない生活とは言え、一日一日、それなりに出来事がある、午後4時になれば、その日に「。」を打つことになり、やってく明日は決して今日と全く一緒にはなりません。楽しんではいけない立場だとよく言われますが、それでも毎日楽しみを探したり、作ったりする自分がいます。それが多分今の自分にとっての「生きる」なのかも知れません。

出れるまで、あと5年か、10年か、私には分かりませんが、出てからどんな事ができるか、どう生活していくかについては、もちろん考えてます。家族に頼るより、なんとか自分の手で、自分の頭で立ちたい。自分の年令を考えれば、できる事は限られています。以前にも書いたが、ずっと自分なりの投資法を研究して来て、やっとここ二年間、検証とある程度の実験を重ねて、それなりの成果と自信もつきました。檻の中にいる今は、自力だけでは何もできません。無力感があります

が、諦めずに検証を続けていきます。若しこの手紙が人の目に触れることがあれば、興味ある人は、協力できる人は連絡して下さい(笑)。



SAYURI プリズンライタースUSの投稿ご紹介について

サユリ

プリズンライタースUSの投稿も、毎回少しずつご紹介していければと思っております。USのプリズンライタースの投稿はとて数多く、投稿内容のジャンルを見てもこの通り。そしてちょっと激しい。(プリズンラブってなんだろね)

- 刑務所へ行く / 日々のサバイバル / 受刑者仲間 / 刑務所の中の少年たち / 終身刑と独房の犯罪
- 子供時代 / 日々の暮らし / 終身刑と独房 / プリズンラブ&セックス / 暴力と腐敗 / 奇想天外なもの、面白いもの / 希望と変革 / 改革と再統合

・・・といった感じです。そして、書いてる方達の7割は顔出しをしていて、自己紹介文を載せてる方も沢山あります。外部の方を通じ、自分名義でSNS発信してる方も。日本の刑務所と、ちと違うところも今後ご紹介出来ればと思います。プリズンライタースUSへのご意見・ご感想も宜しければくださいな。



仮釈放のない人生は死刑囚よりも悪い理由
ジョセフ・ドール

私は決して "死刑囚" ではなかった。私は死刑執行ではなく投獄または仮釈放なしの終身刑という目に見えない死刑囚になったのです。だからといって、死刑を免れたことを喜んでいいのだろうか。全く逆だ。もし、裁判官が死刑を命じていたら、おそらく私はもっといい人生を送っていたら。何故って? それを説明しよう。

死刑を宣告された人は、あらゆる法的資源を投入されるが、終身刑の人は自力で生きていかなければならない。数字がすべてを物語っている。なんと死刑判決73%が覆されているのに対して、終身刑囚の判決はわずか7%しか覆されていない。無期懲役囚も死刑囚も、判決を受ける前に全く同じ「司法」制度を経ている。警察による不正行為(偽りの自白の拷問、無罪となる証拠の隠蔽や破棄、面通しや証人の操作など)、検察官による不正行為(人種差別的な陪審員選定、被告人に有利な証拠の隠蔽、故意に偽りの証言を使用、不適切で偏見に満ちたコメントなど)により、何千もの不当判決が下されたことが分かっている同じシステムである。また、嘘つきの証人、偏った陪審員、犯罪の法医学的「証拠」に見せかけたジャンク・サイエンス、無能で手に負えない、あるいは不誠実な国選弁護士や弁護団など、さまざま

なものがあります。

これらの事実を明るみに出すことは、決して容易なことではありません。弁護士を持たずに刑務所にいる貧乏人にとって、それはほとんど乗り越えられないものである。このように、ほとんどの終身刑囚がこのような状況に置かれているため、死刑を宣告された人よりも、無実の人がLWOP(仮釈放のない絶対終身刑)で服役している割合がさらに高くなっている可能性が高いのです。世界中の活動家が死刑囚に手紙を書き、精神的、経済的、法的支援を提供する。DNA鑑定によって免罪証明を行う非営利活動機関のイノセンス・プロジェクトや有力な法律事務所などが、法廷で彼らの弁護をするために競い合っています。死刑囚には、より高いデュー・プロセス(適正手続の保証)の権利が与えられるよう、全米で法律が制定される。無実の人が処刑されないようにするために、死刑囚のケースは細かくチェックされる。従って、常識的に考えて、もし終身刑の囚人にも同様の追加的な適正手続きの保護措置と資源が与えられるなら、何千人もの囚人が同様に有罪判決を覆されることになるだろう。明らかに再起訴される者もいれば、最終的に無実を証明できる者もいるはずだ。

国が完全に救いようがないと主張する人々が、不当判決に対する追加的な保護を受ける唯一の人々であることは、気持ち悪いほど皮肉なことです。裁判官や陪審員が処刑に

値するほど悪くないと判断した人たちは、そのような保護措置を拒否されるのです。つまり、犯罪が凶悪であればあるほど、有罪判決が覆される可能性は高くなるのです。死刑判決を受けると、新しい裁判を受けられる確率が文字通り10倍にもなるのです。

冤罪で死刑になる割合が死刑より多い理由はもう一つあります。検察は、死刑の脅しを使って、人々が自発的にLWOP刑を受け入れるように仕向けるのです。イリノイ州のパット・クイン前知事が死刑を廃止したとき、ある検事は、死刑がなくなったことで、死刑と引き換えに人々を怖がらせて有罪を認めさせるための貴重な手段を失ったと主張しました。彼は、多くの元死刑囚の検事がすでに持っている、"死刑の脅威が、死刑犯罪の有罪答弁を引き出す強制的な道具として使われ、誤った終身刑判決につながることを理解していなかったようだ。

私はギャング絡みの二重殺人事件で冤罪となり、死刑を受ける資格があるとされたものの、強制的な最低無期懲役を言い渡されました。陪審員は、他人の偽証した証言に基づいて私に有罪を宣告しました。控訴裁判所は、陪審員はその評決を説明しなかったが、私は「説明責任論」に基づいて有罪判決を受けたと主張し、一見、共同被告人の行動に対して有罪判決を受けたように見えた。皮肉なことに、別の裁判官は私の共同被告人全員に死刑を求刑する資格がないと

判断したのです。私が今回初めて重罪を犯したと、一方、共同被告人にはそれぞれ豊富な犯罪歴があることは、裁判官にとって何の違いもなかったのです。

仮釈放なしの終身刑で服役中の私は、イリノイ州の目に見えない死刑囚の一人となってしまった。アメリカ全土で、私たち「終身刑囚」は現在10万人以上(さらに増加中)います。その10人に1人は、犯罪を犯したと「言われている」時点では少年で、最近の連邦最高裁の判例では、少年は別格で終身刑に値するのはごく稀だとされており、彼らは新しい判決を求めて州裁判所と闘っているところなのです。死刑反対派でさえ、LWOPは死刑の完璧な代替案であると主張しています。まるで、最終的な結果が何か違うかのようです。しかし、最終的な結果は全く同じです。何の自由もなく、2度目のチャンスもなく、獄中死が待っているのです。計画的な死刑執行ほど早く死は訪れないかもしれませんが、それでも死刑であることに変わりはないのです。彼らは、低年齢刑の支持は死刑判決の支持ではない、つまり自分たちの手は汚れていないと考えている。しかし、それは死刑宣告であり、投獄による死です。彼らは依然として、国家が認めた命の奪取を支持しているのです。

しかし、国家が完全に救いようがないと主張する人々が、冤罪に対する追加的な法的保護を受ける唯一の人々であることは皮肉

なことではないでしょうか?そして、裁判官や陪審員がそれほど危険ではないと判断した人々が、そうした法的保護を受けられないというのは皮肉なことではないでしょうか?このような理由から、私自身、そして他の多くの人たちも、LWOP刑は死刑よりも悪いと感じます。「投獄による死」は、他の多くの理由から、致死注射による死と同じくらい凶悪なのです。

死刑執行が数分で終わるのに対し、「終身刑者」は十分な医療を受けられず、癌・肝炎・糖尿病・肝臓病など、いくつもの未治療の病気のために耐え難い痛みは何年も不必要に苦しんだ後に死ぬことが多いのです。彼らは、日常生活が悲惨で、しばしば違憲の恐ろしい状況にある最大・超最大セキュリティの刑務所で何十年も過ごすのである。ニューメキシコ州のビル・リチャードソン元知事が、自分の意見としては、LWOPはもっと悪い刑だと言い、死刑廃止にサインすることに違和感を覚えなかったのも不思議はない。投獄されて死ぬのを待つということは、控訴が恣意的に却下されるたびに、何十年も失望を味わうことを意味します。更生する価値のない人間だと永遠に言われ続けるということです。世界中の人が「お前は価値がない」と言う中でも、自分の人生には価値があると毎日自分に言い聞かせようとするのです。自分の本当の可能性は何だろうと考え、それを知るチャンスを切望しながら一生を過ごすことになる。特に、冤罪で有罪判

決を受けた人たちにとっては、これは耐え難いことです。

死刑囚は、愛する人が次々と死んでいくのを聞きながら、自分の人生の無駄遣いを考え続け、残された人を助けることも慰めることもできず、残された年月で何か重要なことを成し遂げることもできない自分に絶望し続けることになるのです。1秒、1分、1分の積み重ねで、早く死ぬことが望まれるのです。死刑判決などの真相を認識し始めている人も少なからずいる。長い間、死刑反対派、LWOP支持派であったカトリック教徒も、その間違いに気づき始めている。

2014年10月23日、ローマ法王フランシスコは、"終身刑は隠れた死刑宣告である"と認めた。同様に、他の死刑プロジェクトも、反死刑派にLWOPを"完璧な代替案"として押し付けるのをやめるよう説得したり、監禁による死刑判決者への差別をやめるよう説得したりと、一定の成果を上げている。イリノイ州をはじめとするいくつかの州では死刑が廃止され、文字通りの死刑囚の列はなくなったかもしれないが、目に見えない、あるいは隠れた死刑囚の列で死刑室を占める何千人もの人間が、その多くが無実のまま存在し続けているのである。



地獄のような幼少期から死刑囚まで

フレデリック・ペイン



1990年、それは私にとって悪名高い年でしたが、良い意味ではない。この年は、私の人生を形作り、永遠に変えてしまう年であった。1月、私は高校時代の友人、マービンを訪ねてラスベガスへ行った。しかし、1週間もしないうちに、やってもいない罪で訴えられたのです。

8日後に告訴は取り下げられ、私たちは釈放された。だが、私たちが勾留されたことで、マーヴィンは仕事もアパートも失ってしまった。二人の間には、次の行動を決めるまでホテルに泊まるお金を持ち合わせていたものの、そのお金はギャンブルと酒につぎ込んでしまった。マービンのガールフレンド、キムも一緒に泊まっていたが、彼女はこれから起こる事を予測していたのだろうか？ 私たちに一緒にミネソタに帰ろうと説得してくれたが、結局私たちは言う事を聞かず、彼女は涙ながらに去った。既に私たちの運命は決まっていたのだろう。

そして、私たちは厳しい現実を知るようになった。仕方なく、危険の少ない強盗でもして、わずかな金を手に入れようと考えた。そのお金で、故郷のネブラスカ州オマハに帰るバスの切符を手に入れることができる。故郷のネブラスカには、まだ沢山の友人がいて、この絶望的な状況を救ってくれるに違いない。だから、タクシードライバーを襲うのが一番いい方法だと考えたのです。

ところが、当時ラスベガスでは、タクシー運転手の強盗や射殺事件が多発していた。あまりに酷い状況に、タクシー運転手は、犯人を見つけないとストライキを起こすと脅していた。なぜなら、ラスベガスは観光客からの収入で発展しており、タクシーはその収入に欠かせない存在だったから。観光客とそのお金がなければ、ラスベガスは成り立たない街なのです。

だから、市は強盗の犯人を見つけることを最優先したのです。そして、ラスベガスの人々は長く待つ必要はなかった。結局、私たちは2人のタクシー運転手を襲い、2人目については、事態は悪い方向に向かってしまった。不幸にも、私は運転手を撃ち、その運転手は次の日に死んでしまったのだ。私たちは捕まり、その銃声が私たちを待ち受ける最後の罠に火をつけた。私たちの犯罪が引き起こした騒動は、激しいものだった。人々は、ベガスの街がついに、これほどまでに混乱と緊張を引き起こしていた犯人を捕まえたと思ったのです。

それから数ヶ月間、私は一面を飾るニュースとなった。市は一時的にストリップを閉鎖し、タクシーがパレードを行い、市の刑務所にいる私の窓のすぐ側をわざと通るようにしたほどだ。当時人気のあったコメディアン、ロドニー・デンジャーフィールドは、"タクシーは尊敬されない"というキャプションで新聞に大々的に広告を出した。歌手で俳優の

ウェイン・ニュートンをはじめとする著名人が、亡くなったタクシー運転手の家族のために2度にわたって募金活動を行った。とにかく、私は社会の敵ナンバー1であり、毎日、その炎はますます熱く燃えていた。私自身は、炎をあおるようなことは何もせず、むしろガソリンを注いでしまった。

初公判では、カメラや報道陣が法廷に詰めかけました。20人ほどの受刑者と共に席に着き、審理が始まるのを待っていると、後ろにいた誰かがジョークを言い、全員が笑いました。翌日の新聞の一面には、私が笑っている写真が大きく掲載されました。これは、私がこの事態を冗談だと信じていると思った世間には不評に映ったでしょう。

それから1週間ほどして、同じように刑期を終えた2人の男が、脱獄の計画を持ちかけてきた。もちろん、私は大賛成だった。その時点で、失うものは何もなかったからだ。その刑務所はストリップ通りからすぐのところにあっただけで、ユニット内のテーブルを一つ壊し、その脚を使って2階から通りに繋がっている大きなアクリル樹脂の窓を突き破るというものだった。

いざ計画を実行すると、他の二人が尻込みしてしまったので、私一人で脱出を試みることにした。予想以上に大変で、結局、拳で窓を叩いただけだった。その後、衛兵がぞろぞろと部隊に突入してきたが、私は何の抵抗



もしなかった。千切れた手から血が噴き出し、精神的にも肉体的にも参ってしまった。結局、刑務所に行くまで、刑務所の奥深くに監禁されることになった。しかし、この事件のせいで、私は自分のしたことに向き合わず、罰から逃れようとしているように見えてしまった。

そして迎えた裁判は、まさにサーカスだった。法廷内は文字通り立ち見客でいっぱいだった。殺人事件の裁判はいい遠足になると思ったのか、高校のクラスまで来ていた。ただ一人、私の母だけが、そのことに気づいていないようでした。しかし、母は何年も前に現実から目をそらしていた。

幼い頃、実の母親が突然謎の死を遂げ、母を亡くしました。その後、母は友人から友人へ、親戚から親戚へと渡り歩き、その多くが母に性的虐待を加えていました。やがて母は、母の美しさを利用しようと考えた女性のもとに辿り着きました。彼女は母を多くの美人コンテストに参加させ、その多くが優勝したり、上位に入賞したりしたのです。しかし、これには代償がありました。母の精神状態は悪化し始めましたが、勝てば勝つほど、母の精神的な問題は無視されるようになりました。

母はずっとシンデレラに憧れていて、自分だけの王子様が来て、絶望的で不幸な状況から救ってくれることを望んでいたのです。そ

んな母を救ってくれたのは、父でした。二人とも高校生でしたが、いつも話を聞いてくれて、どんなことでも助けてくれる父を、母は救世主のように思っていました。卒業後すぐに結婚し、父は彼女の精神的な衰えが少し改善されたとさえ思った。父は、自分が彼女を助けるのにふさわしい人間だと思ったのでしよう。

父は陸軍に入隊し、ベトナムとアメリカを行ったり来たりしていましたが、結婚してからの3年間はよかったと思います。問題が表面化したのは、父がドイツのフランクフルトに駐屯していたときです。当時、私は生まれたばかりで、兄のデールは1歳を少し過ぎたころでした。他にもドイツ生まれの兄が2人いました。しかし、母が家に火をつけてしまったことで、私たちの生活は突然終わってしまっただけです。母は、家に悪霊が取り憑いていると信じていたのです。

その後、ドイツ当局の好意で、私たちは国を出るよう言われました。その後、父はワシントン州のタコマに駐在することになったが、問題は続きました。結局、父は負けを認め、離婚を申請しました。私と3人の弟は母のもとに残りましたが、これが悲惨な結果を招きました。母は幼い頃に受けた性的虐待と、父に捨てられたという思い込みから、男性への憎しみを募らせ、その怒りを5歳以下の4人の男の子にぶつけてしまったのです。

それから数年間、私たちは彼女の恐ろしい虐待の犠牲となったのです。ある日、近所の人から家から叫び声が聞こえたので、当局に連絡しました。警察が来たとき、4人のひどく虐待された子供たちを発見しました。当時4歳だった一番下の弟のアンドリューは、体中に古くて新しいタバコの火傷を負っていました。母は、彼が暴れるのは悪魔がいるからだと思い、悪魔を追い払うには焼くしかないと信じていました。

もう一人の兄、ロニーは、何本もの足を骨折していたため、足を引きずって歩いていた。ロニーの問題を外科的に解決するには、何年もかかっただけでしょう。私たちは皆、体のあちこちにさまざまな傷跡を持っていました。私は網膜を傷つけられ、鎖骨を折られた。私を救急車に運んだ警官は泣いていて、何度も何度も「大丈夫だよ」と言ってくれた。それが、私が物理的に2人の弟と再会する最後の機会になりました。

母は、母親としての権利を放棄するための書類に自らサインしました。母は精神病院に入れられ、必要な援助を受けることができませんでした。彼女の状態は時間とともに大きく改善され、長く深い眠りから覚めたようだと書いていました。やがて退院した彼女は、自分が子供たちに何をしたのか、親としての権利をどのように放棄したのかを知ると、一番近い橋を見つけて飛び降りました。

幸運なことに、たまたま近くでボートに乗っていた若いカップルが、彼女の体を水から引き上げてくれたのです。数年後、彼女は私の裁判で証言し、彼女が話した後、生きている彼女を見た人はそれが最後となりました。彼女は、近所の人から臭いと訴えた後、自分のアパートで死んでいるのを発見されました。死後数日経っていたが、報告書にあるように、彼女の遺体は「腐敗が進んでいた」ため、検死は行われなかったとの事でした。

私は自らの犯した罪で死刑を宣告された。後に裁判長が裁判中に寝ているところを報道カメラに撮られ、私の裁判はひっくり返されたが、私は再び死刑を宣告され、1996年、死刑執行を待つために「死の家」に行きました。幸いなことに、裁判官が死刑執行を止め、執行猶予がつきました。2012年、私は最高裁によって死刑囚の座から降ろされ、今は最終的な出所に向けて動いています。

実際のところ、私の話は他の誰かの話より良いとか悪いとかいうものではありません。私たちは皆、何らかの形で打ちのめされ、傷ついた経験をしてきました。しかし、そのようなストーリーは、私たちを不自由にさせるものではなく、むしろ私たちの勝利のための道を開くものなのです。そうして初めて、私たちは自分の経験したことを忘れ、自分の中にずっとヒーローがいたことに気づくことができるのです。



プリズンライタース 原稿応募について補足 かえるPJ

先にお送りしました「プリズンライタース」のパンフレットの内容に、下記補足がございます。

■ ご希望あれば、自己紹介文をお送りいただければ原稿と共に記載します。すでに「プリズンライタース」に原稿が掲載された方でも、後から追加できますので、お送りください。

■ 原稿が掲載された場合のご質問です。応募用紙にも記載しておりますが、かえるPJから¥500原稿料としてお支払いいたします。読者から寄付のあった場合も含めてのお支払い方法を下記の2案からご希望お知らせください。

- ① かえるPJの預かり金とする
- ② 切手でお送りする

※例 500円を切手でお送りする場合、84円 x 5 = 420 + 送料84円で504円になります。

※読者からの寄付は、多い場合は数千円になることもあります。送料、封筒代をご負担いただければ、現金書留での送付も可能ですので、ご検討ください。

■ 先にお送りしました「プリズンライタース」のパンフレットに「・・・本人の希望が無い限り匿名とします。」と記載しましたが、原稿掲載は、ほんにかえるPJでの会員ナンバーのみでご紹介することとなりました。ニック



ネームの使用もいたしませんのでご了承ください。



インスタグラムとは なんぞや サユリ

プリズンライタースの投稿公開のお知らせは、フェイスブックやインスタグラムというSNSを使い拡散するようしています。少しページも余った事から、今回はインスタグラムとは何ぞやを娑婆お留守の方々にご紹介しようと思います。

インスタグラムを軽く理解出来たら、お仲間にも自慢出来ると思いますよ。

コミュニケーションや情報収集の手段として高い人気を誇るのが「インスタグラム(Instagram)」です。(略してインスタ)何年か前はフェイスブックが主流でしたが、今やフェイスブックを更新してる人はおじさん・おばさんが多く若者はやらなくなってます。皆インスタに移行してしまっただけじゃなく、



一応「ほんにかえるプロジェクト」でもアカウントを作り、プリズンライタースの投稿を紹介しています。こんな感じに。(まだ弱小アカウント!フォロワー数21人ナウ)

インスタはスマホでもPCでも見れますが、ほとんどの人はスマホで見てるかな。全世界で月間10億人以上が利用してるとか・・・特に若年層からの支持が厚く、日本国内では「スマートフォンを所有する10代女性の8割以上が利用している」とのこと。全世界でも男女問わず3割近いユーザーがいるなど、シニア層含め幅広い世代に利用されてます。そしてユーザーの半数以上は毎日インスタを利用している・・・そういう私も1日2回ぐらいは見てるかな。

インスタは基本的に「写真や動画を投稿」「他人の写真や動画を見る」ことをメインとするSNSです。(動画は3秒~10分が掲載OK)写真や動画の投稿では、文章がメインのSNSとは違ったアピールができるので、企業や店舗が宣伝に利用することも多く、また、芸能人がプライベートの一部を公開し、ファンとの交流の場として活用したりも出来ます。個人のインスタでは投稿を非公開(自分の知り合いだけ)という設定も出来る。または、自分は何も投稿せずに、人のを見るだけという楽しみ方もできます。フォローとは・・・自分のアカウントを作り(本名を表示する必要なし)、自分が知りたい、見たい人や物、会社・ブランド等をフォロー

すると、フォローした側が公開した写真や動画が自分の「タイムライン」に表示されるようになります。フォローって、定期購読みたいな感じ。ずっと見ますよーみたいな。(※フォロー済みアカウントの投稿が次々と表示される画面のことを「タイムライン」と呼びます)このタイムラインにおける投稿の表示順は純粋な時系列ではなく、AI(人工知能)がユーザーの好みを解析し、興味を持つであろう投稿を優先的に表示させています。雑誌を見るような感覚で、インスタの画面を見て楽しめます。フォロー数というのも話題になったりする。世界中で一番フォロワーが多いのは、サッカー選手の「クリスチアーノロナウド」で、4億3千万人! すごいでしょ。日本人だとお笑い芸人の「渡辺直美」が972万人。企業だとトップはナイキで2億1千万人。こういうフォロワー数が多いと、影響力が強いワケ。で、渡辺直美の足元にも及ばないがフォロワーがちょっと付いてる一般人ながら、自分のライフスタイルや、メイク、ファッション等を日々紹介してる「インスタグラマー」と呼ばれる人達いる。なんか商品紹介して企業からお金をもらったり。それを生業としてる人おられます。ちょっとインチキっぽいのも発生してますけどね。このタイムラインには広告も出てくる。女性で〇〇歳代で、渋谷区在住・ヨガ好き・・・みたいなのは、勝手に分析されて知られてる。だから私が好きそうなものが表示される。あと、私がフォローしたのをいちいちチェックし



て関連してる業種が、私をフォローしてくる場合もある。例えば、海外のウェディングドレスのブランドを何社かフォローしたら、私が海外でウェディングする予定のある人だと思ったのだろう。海外のウェディング専門のフォトグラファーが何人かフォローしてきた。俺の作品を見るとばかりに。そんなことも多々あるのだ。繋がるっちゃ、あちこちと繋がれるわな。。いらんこともあるが。

分かりやすく、例えばで。。ある日の私のインスタの画面(タイムライン)を紹介します。

右ページ・左上から。。

料理研究家の土井喜晴さん。毎日、何かしら季節のお料理の写真を掲載、お夕飯に作るかなみたいなアイデアになる。作り方については土井先生のアプリ(ホームページみたいなもの)に移動すると掲載されてる。その下、イタリアのブランドGUCCI。グッチみたいなハイブランドは1日3~4回投稿します。洋服やら、バッグ、お化粧品など。買わせたいねん。その下、あとで「ハッシュタグ」とは?と説明させていただくが、人や物・企業・ブランドだけでなく気になるワード(言葉)をフォローする事もできる。私は海外のおうちにある、朝食だけを食べる breakfast nookと呼ばれるスペースに興味あり、フォローしてる。それ何っ!?って簡単に言うと、ファミレスの二人掛けソファースペースみたいなとこ。そんなのが自分の家にもいつか欲しい♡そういう、フォローもあり。その下、京都に住んでた時の近所の

パン屋。何が何時に焼けるだとか、桜食パン始めましたとかを発信。その下、USのお菓子の料理人で有名な方。短い動画で、カップケーキの作り方を紹介してた。これも作り方を知りたければ、彼のホームページや、YouTube(動画)をチェック。右上、神戸の知り合いの車屋。買いたい人はコメントしたり、直接メッセージ送ったりも出来るから、写真の見栄えは大事。(インスタ写真講座みたいのあちこちであるよ)こういうとこで商売が発生する。その下、こちらハイブランド、CELINE(セリーヌ)。その下、お花のプリントが可愛い文房具屋や布など扱うUSのブランド。「ショップを見る」というボタンが見える?ここからショッピングページに飛び買い物も出来る。その下、ポルシェ。その下は私の好きな芸人、とろサーモン久保田の飼う猫、ワイフだけのページ。(久保田のインスタは別にある)ワイフのページは一回中近東系に乗っ取られ、暫く変な事になってたが、また新設。そんな乗っ取りみたいなのも多々ある。

ハッシュタグとは。。写真や動画をInstagramに公開する時に「ハッシュタグ」をつけられます。プリズンライターズの投稿にも多々つけています。例えば。。京都で写真撮って、それをインスタに投稿する時に「#京都」とつける。「#京都」で検索すると「#京都」の一覧に表示されるし、「#京都」をフォローする事も出来る。京都に旅行に行く人が、こんな検索の仕方、なんか美味しそうな



食べ物出てるかなー?キレイなとこは何処ぞー?なんて調べたり。そんな使い方も出来る。自分の投稿にこのハッシュタグ付けるのは何つけても自由だから、デタラメ的につけてもOK。(フォローですが、飽きたらすぐ外せます。しらーっと)

こういうハッシュタグ機能はで自分が見つけたい画像や商品も探せる。

例えば。。キルトという手縫いのベッドカバーでインドのブロックプリントでプリントされたものが欲しい。。と、ワード検索して画像を探すと海外のあちらこちらのショップや個人のベッド画像等が一覧で出てくる。で、その中から欲しいキルトを扱うショップが見つかり、ほとんど知られても無いオーストラリアのおばさんがやってる小さなお店から、私はキルトを買い空輸してもらった。そんな、遠い何処かの知る機会もなかったお店からの買い物を楽しむ活用方法もあるから、ビジネスチャンスは広がるよね。インスタで商品紹介してるショップは大体ショッピング機能つけてるか、HPに繋がり決済が出来る。でも広告で出てくる洋服とか?の海外のサイトはかなり嘘会社多いので要注意なのだ。(検索すると分かる)

ちょっとややこしい話多かったが、ウケる話も書きましょう。

キムタク・工藤静香問題。。!キムタクといえば木村拓哉。こっちとしたら、あんまりキムタクのプライベートなんて知りたくない、スターであった訳だが、少し前からキムタクがインスタ始めた。で、工藤静香と住んでるで

あろう自宅がチラチラ写ってる。見たくないー!そしてもっと厄介なのが、工藤静香も始めたのだ。で、こんなお料理しましたってのを多々紹介してるのだが、それがあまり美味しくなさそうで、盛り付け・お皿のセンスが良くなく、世間では、キャーッ! こんなキムタクに食わさないで! と度々ニュースになる。皆ヒヤヒヤやっかんでるのです。同じく、ジャニーズネタですが、昨年引退してしまったTOKIOの長瀬智也ですが、一切テレビで見れなくなったが、引退と共にインスタを始め、変わらずのイケた感じはチラ見出来たりもする。引退したような復活したような?小室哲哉もそんな感じで、自身のインスタでチラチラ出てくる。おもしろいっす。ヒョンビン♡ラブ問題・ヒョンビンって韓国の俳優をご存知?! 最近だと「愛の不時着」というドラマが爆発的なヒットで、共演したソニエジンと結婚したばかり。世界中にファンが増え、ヒョンビンの名乗るインスタが数えきれないくらいある。(ちなみに本物ですよマークはあり見分けられる)ヒョンビン個人のインスタは無いが、彼の所属する芸能会社のインスタはあり、ヒョンビンはたまに登場する。で、このヒョンビン所属の会社のフォロワーは63万人に対し堂々「Hyun Bin」で名で257万人のフォロワーがいるアカウントがあり完全な偽。私もフォローしてるが、写真のセレクトも良く、毎日のようにステキなヒョンビンが見れる。こういうの偽というか、ファンページというのだけど、これはヒョンビンに限らず、ほとんどの

スターのファンアカウントは無数にあるんだ。ライブ配信でもインスタから出来る。簡単に言うと、テレビ電話みたいのを生で配信してくれるので、何だか近い感じ。例えば、そんなに売れてない芸人が自宅からライブ配信とかも出来るわけ。視聴者10人だろうがゼロでも。コメント機能もあり、ちょいちょい合間にツッコミ的にコメントを送れたりもする。♡ハートを送ったりも。そう、先に書いたヒョンビンの偽アカウントがライブ配信するって通知来たからどんな人かと思ったら「アニョハセヨー」と太めな白人オトコ出てきてビックリした。おいおい、おまえだったのかみたいな(汗)。そして最後にストーリー機能というのを紹介しましょう。数多くフォローしていると(何百とフォローしてる人多数)本当に見たい物見落としたりもする。ぜひ見てくださいます。自分の投稿に誘導するよう、短い短い、チャチャッと動くぐらいの動画を掲載出来る。それはフォローしてくれてる人のタイムラインの上部に表示されるから、我がプリズンライターのでもストーリーをやり出した。それを紹介します。どんな仕組みかというと、投稿する画面の画像に何かしら文字やら、イラスト(チカチカ動くの沢山)とかを選び、自分でレイアウトし、掲載するのです。掲載は24時間で消えて、一回見たら、もう一回は表示されない仕組み。切なくてよるしい。一部紹介しまーす。こんな感じ。かわいいでしょ!? 下の2枚は、そのストーリーに「イエーイ」

的にアクション送れる画面。で、100点てのを送った図。



この原稿を書いているのは4/21にて昨夜A99さんの投稿を公開したばかり。どんな感じでインスタに掲載したかをご紹介しますね。こちらが私のタイムラインで表示された、プリズンライターの投稿画面。クリックすると、投稿内容が読めます。簡単に投稿内容をテキストで書き、ハッシュタグいっぱいつけてます。



このA99さんは書評を書いてくださってるので、#書評とつけてる。下は#書評で検索した一覧。5万4千投稿されてる上部にA99さんの画像があるでしょ!?何これー?と気になる人がポチッと訪れてくれたらイイよね。そしてタイムラインの上部、丸いかえるのアイコンが見えるだろうか?これがストーリーを掲載してるアカウント達。これをクリックすると、ストーリーが見れる仕組み。ちなみに本日はこんなストーリーにしてみた。宇宙人・てタイトルに入れさせてもらったからね、UFOに猫が乗り込みバイバーイといなくなる短い動画。動くところを皆に見せたい! かわいいよ。では以上。ふー、長かったね! ご質問あったら送って!バイ!

